

公有水面埋立法案委員會會議錄(速記)第一回

會議

大正十年三月四日午前十時三十分開會

出席委員左ノ如シ

- | | | |
|---------|--------|--------|
| 小山田信藏君 | 土屋 興君 | 栗林 五湖君 |
| 樋口伊之助君 | 松山常次郎君 | 毛里保太郎君 |
| 磯田彥三郎君 | 吉原祐太郎君 | 淺石 惠八君 |
| 高木 正年君 | 岡本 幹輔君 | 淺野 順平君 |
| 吉川吉郎兵衛君 | 高柳覺太郎君 | 南 鼎三君 |

出席政府委員左ノ如シ
內務次官 小橋 一太君
內務省土木局長 堀田 貢君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
公有水面埋立法案

○委員長(小山田信藏君) 是ヨリ開會致シマス、吉原君

○吉原祐太郎君 私ハ簡單ニ埋立ト干拓ノ定義、此事ヲ第一ニ伺ヒタイ

○堀田政府委員 埋立ト干拓ノ點ニ就テハ、本案ヲ立案スルニ當リマシテ、「埋立ト云フ文字ノ定義ト云フ事ニ就テハ、大分研究致シマシタノデアリマス、斯ウ云フ風ノ言葉ノ定義マデ細カニ規定シ始メルト云フト、中ニ是ハ容易ナラス法文ノ數ニモナリマスノデ、是ハ普通社會觀念ニ從テ、モ埋立ト稱シ得ベキモノナラバ、此ノ中ニ入レヤウト云フ考デ此文字ヲ用キタノデアリマス、此文字ハ本法ニ於テ初メテ用キマシタノデアリマセヌノデ、從來此官有地取扱規則ニモ用キテ居リマスシ又耕地整理法ヤ地租條例等ニモ使用セラレテ居ルモノデアリマスルカラ、而シテ其等ノ法ヲ解釋スルニ當テハ、自ラ今日マデ定ツタ範圍ガアリマスルノデ、此際本法ニ於テハ新ニ説明ヲ加ヘズニ、此文字ヲ用キタ次第デアリマス、此干拓、是ハ詰リ從來水面デアアル場所ノ水ヲ浚出シテ、或ハ水ヲ脇ニ疏通シテ、サウシテ陸地ヲ造成スルト云フ意味デ用キテ居ルノデアリマス、從來此官有地取扱規則ニ於テハ、公有ノ水面ノ干拓ト云フコ

トヲ認メマセヌ結果、實際ノ取扱トシテハ、先ヅ此干拓セントスル低地ニ就テ締切工事ト爲シ、許可ヲ受ケテ其工事が竣工シ、其區域ガ公共ノ用ニ供セラレザル水面地トナツタトキニ、官有地取扱規則ニ依テ豫約開墾ヲ許可スル方法ヲ執ツテ居ツタノデアリマス、然レドモ元來干拓ト埋立トハ、斯ノ如キ取扱上區別ヲスル必要ガナカラウト云フコトデ、今回ハ耕地ト認メテ、同一ニ取扱フコトニ致シタノデアリマス、サウ云フ風ニ致シマシタカラ、干拓又ハ埋立ハ、水面ヲ變ジテ陸地ヲ造成スルト云フ觀念デ出來テ居ルノデアリマシテ、其ノ點ニ於テ所謂水面ノ使用ト違ッテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ、此法文其儘デアリマスレバ、養魚場ノ如キハ多クハ水面使用デ、干拓又ハ埋立ト云フコトハ出來ヌ、併シ此水面養魚場ヲ設定スルニ就テモ、干拓又ハ埋立ニ伴フ場合モアリマスル、サウ云フ點ニナリマスレバ、此各個ノ場合ニ就テ、具體的ニ判斷スルヨリ外致方方無イト考ヘテ居ル次第デアリマス

○吉原祐太郎君 今ノ御解釋ニ依リマス、養魚池ナルモノハ、地租條例ニ費目ガ無クテモ、其干拓ト埋立トノ兩方ヲ兼ネテ行カヌケレバナラヌト云フヤウナ結果ニナリハセヌカト思フノデアリマスガ、サウ云フコトハアリマセヌデセウカ

○堀田政府委員 只今ノ御尋ノ點ハ、具體的ニ斯ウ云フ風ニスル場合ニハ、之ヲ埋立ト見ルカ、或ハ干拓ト見ルカト云フコトデアリマシテ、何トモハッキリシタ御答ガ出來ヌノデアリマスガ、吾ガ埋立干拓ト云フ言葉ヲ普通一般ニ用キテ居リマス、其觀念ニ當倣マル行爲ヲ爲シマス場合ニ於テハ、所謂此設備所ニ依テハ、養魚場トシテ用キラレル場合モ、埋立ト見得ルト思フノデアリマス、隨ツテ之ヲ本法ニ依テ埋立ト許可ヲ與ヘテ、ソレガ竣工シタ曉ニ於テ、所有權ヲ附與スルト云フコトモ出來ヤウト思フノデアリマス、要スルニ此問題ハ、事實ニ依テ判定スルヨリ外致方方ナイト思ヒマス

○吉原祐太郎君 尙ホ伺ツテ置キタイノハ、養魚場ナリ或ハ養魚池ナリト云フ目的ヲ以テ、此埋立ナリ干拓ナリ出願致シマシタ場合ハ、其地租條例以外ノ費用ニナルニ拘ラズ、許可ヤ否ヤガ是ガ問題ニナツテ居ルノデアリマス、此許可ガ出來ルト云フコトニナリマスレバ、干拓モ或ハ埋立モ、或ハ養魚場モ議論ハ無イノデアリマス、若シ地方長官ガ之ニ對シテ許可セスト云フコトニナルト、埋立及干拓ノ方ニ大關係ヲ及ボスモノト思フノデアリマス

○堀田政府委員 公有水面ニ人工ヲ加ヘ、私ガ只今申上ゲタヤウナ埋立、若クハ干拓ト見得ベキ結果ヲ持來スヤウナ仕事ヲ致シマシテ、其一部ノ池沼ノ形ニナツテ殘ルト云フヤウナ場合ニハ、ソレハ地租條例ノ有租地ノ第二條ノ方ニ池沼ト云フ費目ガアリマスカラ、サウ云フ風ナ名稱ヲ附ケテ埋立ヲ致シマスガ、兎ニ角只今ノ御話ノヤウナ事柄ヲ許可シ得ルト考ヘマスガ、併シ此點ニ就テ若シ養魚池ト云フモノガ、單ニ公有水面ノ占用ダケデハ目的ヲ違セラレヌト致シマスレバ、何等カ他ニ規定ヲ設ケタ方ガ、一層適切ニナリハセヌカト考ヘマス、尙ホ一言附加ヘテ置キマスガ、公有水面ノ占用ヲ養魚場ニ多クハ取扱ツテ居リマスガ、公用水面ノ占用ヲ許可シマスレバ、其權利ハ矢張擔保ニ供シ得ルコトニ從來カラ取扱ツテ居リマスカラ、其占用ノ期間ガ長キニ亘レバ、相當ノ所有權ヲ獲得シタイト云フヤウナコトデ、調査委員ヲ設ケルトハ言ヒマセヌガ、ソレト略ボ近イ結果ヲ持來スト云フ考ヲ持ツテ居リマス

○吉原祐太郎君 只今ノデゴザイマス、陸地ヲ構成スルコトガ目的デアルト、殘餘ノ部分ハ池沼デモ何デモ宜イ、大部分ハ所謂畑モ尙ホ一ツト見ナケレバナラヌト云フ御答ノヤウニ歸著致シマスガ、果シテサウデスカ

○堀田政府委員 大體只今御尋ノ通リト考ヘテ居リマス

○吉原祐太郎君 私ノ質問ハ要スルニ、全部養魚池

トシテ出願シテモ許サレルカト斯ウ云フノデス、ソレニ就テ御答ヲ願ヒマス

○堀田政府委員 只今御尋ノアリマシタノハ、要スルニ公有水面ニ工事ヲ施シテ區劃シテ、唯ダ區劃スルダケデナク、工事ヲ施サレタニ就テハ、其區劃サレタル水面ヲ直チニ之ヲ普通水面トシテシマツテ、謂ハバ埋立法ニ依テ是ガ埋立ノ免許ヲ得テ工事ヲスレバ、其水面ノ所有權ヲ得ラレルカドウカト云フ御尋ノヤウデアリマスガ、此法案其儘デハ、其場合ヲ含マセルノハ無理デアラウト考ヘテ居リマス

○吉原祐太郎君 御尋ノ仕方ガ惡イカ符合致シマセヌガ、要スルニ私ノ申シマスノハ、養魚場ナラ養魚場ト申シマスノガ、要スルニ水ガアリ、魚ノ生活ニ適スル様ニナツテ居ル、之ヲ前後ヲ盛り切ツテ水ヲ干シテシマヘバ陸地ニナルノハ當然デアリマス、ソレ故ニ地目ガ變ツテ地租ヲ取ラレル爲メニ、非常ニ苦ミヲ來シテ居リマスガ、水ガアルカラ池ダト云ヒマス、池ナルモノハ何所ニモアルノデス、全國ニ池ノ無イ所ハ殆ド無イ、ソレヲ埋立ナリ干拓ナリシテ水ガ無クナリ、田ヤ畑ニナレバ地租條例ニ依テ地價ヲ付ケテモ誰モ異議ハ無イガ、ソレガ決定シテ居ラスデ、利益ノ一番多イ養魚場ニシテ居ルモノヲ埋立干拓ヲシテモイカスト、斯ウ云フ事ヲ法ノ上カラスルノハ不審ニ堪ヘラレヌ、國家モ之ヲ獎勵シテ行キマス以上ハ、利益ノ多イモノヲ取ツテスルノガ當然デアラウト思フ、ソレ故ニ一區劃ヲシテ養魚場ヲ全部使フト云フ目的ヲ以テ埋立ナリ干拓ナリ出來ルモノト致シマシテ、其目的デ願ツテアル事ニ對シテ、又埋立モ一寸以上一尺モ五尺モ埋立ル場合モアルカモ知レマセヌガ之ヲ地租條例ノ上カラ、此養魚場ナルモノモ埋立ナリ干拓ナリ、許可スルヤ否ヤト云フ事ガ問題デアリマスカラ、是ガ果シテ許可ニナルト云フコトデアリマスレバ、何等此埋立干拓ノ方ニハ關係ハ無イガ、確ニ許可ガ出來ルカ出來ヌカト云フコトガ、私ノ疑問トスル點デアリマス

○高木正年君 此場合議事ノ進行ニ就テ一言致シマス、只今ノ御質問ハ尤ナ質問ト思ヒマス、成ベク農商務省ノ政府委員及漁業法ニ關係シテ内務省ノ當局ハ

出席ニナツテ居リマスケレドモ、多少私共モ聴キタイ事モアリマスカラ、農商務省ノ政府委員ニ出席シテ貰ツテ、只今ノ御質問ハ最モ必要デアリマスカラ、今日デナクテモ宜シイガ豫メ要求シテ置キマス

○委員長(小山田信藏君) 承知致シマシタ
○堀田政府委員 只今ノ御尋ニ御答スル前ニ、一體養魚場及池ト云フモノガドウ云フ構造方法デ、ドウ云フ風ナ仕事ヲシテ、只今ノ御話ニナリマシタヤウナ宅地田畑等ヨリモ、ヨリ大ナル收益ヲ上ゲルト云フヤウニ思ヒマスガ、養魚場ノ如何ナルモノデアアルカト云フコトヲ具體的ニ御話ヲ願ヒタラ、ハッキリシカト御答ガ出來ルカト思ヒマス

○吉原祐太郎君 私人方デ養魚池ヲ築造ヲ致シテ居リマスガ、從來ハ規模ハ小サウゴザイマシタガ、之ガ進ムニ從ヒマシテ規模モ益々大ニナリマス、又計畫モ從ツテ大キクシ、構造ノ如キモ堤防ニ石ヲ用キルト云フヤウニナツテ居リマス、此ノ築造ニハ中々金ヲ掛ケテ計畫モ大キクシテ、全部下ニ石ヲ敷詰メテ居ルト云フヤウナ仕事ヲシテ居リマス、是ガ埋立計畫ヲ致シマシテモ、又二重ノ手數ヲシナケレバ出來マセヌガ、海面ニ向テハ相當ノ深サデアレバ、其深サニ向ヒマシテ相當ノ仕事ヲシテ、内部ニ向ツテモソレダケノ設計ヲシテ出來ルガ、養魚池ハサウ云フ構造デ仕事ヲシテ、收益モ亦今ノ所デハ一段ノ收益ガ三百圓、經費ガ百五十圓位ヲ要シテ居ルガ、小規模ノ遣リ方デハ利益ハ取レヌガ、大キクヤレバ利益モ多シスルガ、之ヲ從來所有權モ與ヘズ、埋立デモナイ干拓デモナイ地目ノ無イ爲メニ、養魚場ト云フモノハ許可サヌ、斯ウ云フコトニナツテハ甚ダ困ルト思ヒマス

○堀田政府委員 只今御話ノヤウナコトデアルナラバ、此法案デ工合好ク行カナケレバ、或ハ多少ノ修正ヲ加ヘルナリ何ナリシテ、所有權ヲ與ヘシムルノハ宜オト考ヘテ居リマスガ、養魚場ト申シマシテ、唯ダ一寸シテ養魚場ニ張り廻シテ、ソレダケノ工事ヲ致シテ、其内部ハ是デ竣功シタ以上ハ、此所有權ハ自分ニ歸屬スルト云フコトニナツテハ甚ダ困ルト云フ考ヲ持ツテ居リマス、ダカラ只今御話ノヤウナ場合ト其他ノ場合ト、何カ區別スル確カナ言葉ガアルモ

ノデセウカ
○委員長(小山田信藏君) 御話中デスガ、今高木君カラ御請求モアリマスカラ、其問題ハ農商務省ノ水産局ノ政府委員ノ出席ヲ乞ウテ、其上デ御話ニナツテ、然ル後内務當局ノ御説明ヲ御聽ニナツタラドウデス

○吉原祐太郎君 宜シウゴザイマス、却テ私ノ方モ本職ガ御出ニナツタ方ガ宜シウゴザイマス
○委員長(小山田信藏君) ソレデハ栗林君
○栗林五湖君 此法案ノ解釋ヲ二三御尋シタイ事ガアリマス、第四條ノ二項目ニハ、其埋立ニ因リテ生スル利益ノ程度カ損害ノ程度ヲ著シク超過スルトキトアリマス、是ハ從來ノ水面デアリマシタノヲ埋メマシテ、耕地ニ變更スル場合ニハ、直グ工費及地價ニ依テ査定ガ出來マスガ、若シ之ヲ特殊ノ企業者ガ工場デアルトカ若クハ市街地ニスル見込デアルト云フモノニ定メマスモノハ、願人ノ計算書ニ依テ御定メニナリマスガ、當局ハ其損害ノ程度ヲ著シク超過スルト御認ノ上御決定ニナリマスガ、兎ニ角埋立ノ工費ト其地價ト比較致シテ、地價ノ損益デアアルカ、之ヲ一ツ御尋シテ置キマス

○堀田政府委員 此利益又ハ損害ト云フノハ、今御話モアリマシタ通り、無論經濟上ノ利益又ハ損失ヲ謂フノデアリマスガ、著シク超過スルト云フ其判定ニ就テハ、矢張各場合具體的ニ判斷スル外アリマセヌガ、埋立ニ依テ生ズル利益ガ、埋立ニ依テ生ズル損害ニ比シテ著シク大キイ、隨テ埋立ヲ爲サシムル事ハ、國民經濟上又ハ國力増進上適當ナリト認メル場合ヲ謂フノデアリマスカラ、其土地ナラ土地ノ認定ヲ定メルニ當ツテハ、ドウスルカト云フコトニナリマスレバ、要スル土地ガ出來上ツタモノト致シマシテ、ソレガ一般ニドレダケノ程度ノ賣買力カ、賣買スルトスレバ、一定ノ評價ヲサセテ其價ヲ見、ソレヨリ工費ヲ差引イテ、其土地ノ埋立ニ因リテ生ズル利益ト云フコトニ見ルヨリ仕方ガナイト考ヘテ居リマス、ソレト漁業或ハ其他カラ舉ルモノヲ利益ト比較對照シテ、非常ニ利益ノ方ガ大キイト云フトキニハ、許シテ宜シイ斯ウ云フ風ニ規定シタノデアリマス

○堀田政府委員 此利益又ハ損害ト云フノハ、今御話モアリマシタ通り、無論經濟上ノ利益又ハ損失ヲ謂フノデアリマスガ、著シク超過スルト云フ其判定ニ就テハ、矢張各場合具體的ニ判斷スル外アリマセヌガ、埋立ニ依テ生ズル利益ガ、埋立ニ依テ生ズル損害ニ比シテ著シク大キイ、隨テ埋立ヲ爲サシムル事ハ、國民經濟上又ハ國力増進上適當ナリト認メル場合ヲ謂フノデアリマスカラ、其土地ナラ土地ノ認定ヲ定メルニ當ツテハ、ドウスルカト云フコトニナリマスレバ、要スル土地ガ出來上ツタモノト致シマシテ、ソレガ一般ニドレダケノ程度ノ賣買力カ、賣買スルトスレバ、一定ノ評價ヲサセテ其價ヲ見、ソレヨリ工費ヲ差引イテ、其土地ノ埋立ニ因リテ生ズル利益ト云フコトニ見ルヨリ仕方ガナイト考ヘテ居リマス、ソレト漁業或ハ其他カラ舉ルモノヲ利益ト比較對照シテ、非常ニ利益ノ方ガ大キイト云フトキニハ、許シテ宜シイ斯ウ云フ風ニ規定シタノデアリマス

○栗林五朔君 只今承ルヤウニ致シマスルト、兩様ニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ、例ハ此目的ノ事業ガ著シク利益ノアル事柄デ、ソレデ御決定ニナルモノト、ソレカラ又埋立ノ實費ト地價トノ差ガ超過シテ居ル、非常ニ利益ガアル、斯ウ云フ兩様ノモノト見テ御在デニナリマスカ、唯ダ標準ガ何ニ依テ之ヲ定メルカト云フコトヲ御尋シタイ、普通一般田畑ニスルト云フ、或ハ工場敷地ニスル場合ニハ、凡ソ其土地ガ工場敷地トシテ適當デアレバ、其地價モ從ツテ高クナリマセウシ、田畑トスルナラバ、是ハ自カラ一番地價ヲ定メルニ都合方宜シイガ、要スルニ地價ト實費トヲ差引イタモノト、普通ノ場合トニ見ナケレバナラスト思フ、尙ホ一寸疑ガアリマス、例ハ非常ニ工場ヲ要スル埋立ガアリマス、其埋立ガ例ヘバ出來マシタ所ガ、其利子ノ比較カラ見テモ、其得タ土地ガ工費ノ半ニ達シナイ、ソレカラ又其事業ハ願人ノ目的デアツテ、願人ガ必要ガアルノデ、官廳ガ認メテ埋立ガ出來上ツテモ、埋立ノ工費ガ地價ヲ償フコトガ出來スト云フ標準デアルト、假リニ事業ノ目的ヲ以テ經營スル爲メニ許可ヲ受ケルコトハ適當トナリマスガ、何ヲ標準デ其程度ヲ御定メニナリマスカト申スノデアリマス

○堀田政府委員 只今ノ御尋ハ一般ノ利益ト云フノデナク、主觀ノニ企業者ナラ企業者ノ見ル値打ヲ以テ計算ノ基礎トスルカ、ドウカト云フノデスカ
○栗林五朔君 其損益ノ程度ニ依テ御許可ニナルトシテ、事業其物ガ企業者ノ利益ニナラヌ、望ノ無イモノニ向ツテハ出願致シマセスカ、此法文ニ依テ御定ニナル精神ガ、是ガ管ニ耕地ヲ造成スルモノナラ看易クアリマスガ、假リニ海岸ニ石炭ヲ出ス、石炭ノ置場ニ價ヲ問ハズ是非海岸ニ設ケナケレバナラヌ、サウ云フ時ニ接續土地ヨリ非常ニ高イ埋立地ヲ利用スル要求ガアル、サウ云フ場合ニ何ニ依テ——利益ト云フノハ何ヲ標準ニシテ利益ニ御定メニナリマスカ、事業家ハ利益ダカラ出願致シマスガ、耕地トハ趣ガ違ヒマスカラ御尋ヲ致シマス
○堀田政府委員 只今御尋ノアリマシタヤウニ、企業者ガ是ダケ利益アリト言ウテ出テモ、許可スル官廳ニ於テソレダケ利益ナシト認メレバ、採ル譯ニ參リマスマイ、サウシテ其利益アリト認メタ點ニ就テハ、固ヨリ其土地ノ——例ヘバ港灣ニ接シテ居ル場所デアレバ、單ニ其近所ガ草原デアルカラ、草原トシテ踏ヲスルト云フ譯ニハ參リマスマイ、港灣ヲ利用スル上ニ於テ、其土地ガ非常ニ有用ナ土地デアレバ——言ヒ換ヘレバ其土地ノ利用ノ價值ガ大キケレバ、其價值ヲ矢張參酌スル
○栗林五朔君 利用ノ價值ヲ御認ニナリマスナ
○堀田政府委員 認メナケレバナラスト思ヒマス
○栗林五朔君 ソレナラ諒解致シマシタ、ソレカラ第六條ノ一項ニ、漁業權其他ノ權利ヲ埋立ニ依テ喪失致シマス者ニ、補償ヲ致サナケレバナラヌコトニナツテ居リマス、此補償ニ就テハ、其權利者ノ要求ガ何レノ場合デモ過大ナモノデゴザイマセウカラ、多クハ協議調バスト見ナケレバナラヌガ、其協議調ハ又場合ニハ、地方長官ノ裁定ヲ求ムベシトアル、サウ致シマス、是ハ地方長官ノ裁定ヲ決定ニナル譯デアリマス、今一ツハサウ致シマス事ト事前ニ權利者ノ同意ヲ得マス事ガ、一番便宜ナ事デゴザイマセウガ、ソレガ出來得マセウ場合ニハ——埋立ノ免許ヲ受ケテ埋立ニ著手スル事前ニ、其協議ノ調ハナカッタ時分ニハ、地方長官ガ其補償額ヲ定メル、其地方長官ノ決定シタ額ガ最後ノモノデアリマス、其點モ承ツテ置キタイト思ヒマス
○堀田政府委員 第六條ノ三項ニ「協議調ハサルトキ又ハ協議ヲ爲スコト能ハサルトキハ地方長官ノ裁定ヲ求ムベシトアル、此地方長官ノ裁定ガ最後デアナイノデアリマス、四十四條ニ「補償ノ裁定ニ不服アル者ハ其ノ裁定書ノ送付ヲ受ケタル日ヨリ起算シ六月内ニ通常裁判所ニ出訴スルコトヲ得」ト出訴ノ途ヲ開イテアルノデアリマス
○栗林五朔君 サウ致シマス、地方長官ノ裁定ニナリマシタ補償額ヲ提供シタラ、埋立ニ著手シ得ルト云フ規定ガ何所カニアリマスカ
○堀田政府委員 八條ニアリマス
○栗林五朔君 サウ致シマス、地方長官ノ裁定ニ依テ定メラレタル補償額ヲ供託シマスレバ、埋立ノ

工事ニ著手シ得ルコトニナルノデスカ
○堀田政府委員 左様デアリマス、ソレカラ三十九條ニ「詐欺ノ手段ヲ以テ埋立ニ關スル法令ニ依ル免許其ノ他ノ處分ヲ受ケタル者」トアリマス、其他ノ條項ニモ此詐欺ノ手段ト云フコトガアリマスガ、此詐欺ノ手段ト云フノハドンナ事デスカ、埋立致シマスノニ詐欺ノ手段ト申シマス、ドウ云フ事ヲ申シマス、詰リ目的ガ事實デナカッタト云フヤウナ事柄デアリマス、例ヲ御聽カセテ願ヒタイ
○堀田政府委員 是ハマア普通刑法ナドノ解釋ニ於テモ問題ニナル事デアリマスガ、詐欺ノ手段ヲ以テ得ザルニ拘ラズ、承諾ヲ得ベキ事件ニ就テ、承諾ヲ得シテ、眞ニ承諾ヲ得タカノ如ク信ゼシメルト云フヤウナ事モ一ノ例デス
○栗林五朔君 サウスルト、文書偽造ノ如キモノデスカ——今一ツ御尋致シタイノハ、三十五條ニ「公有水面ニ存スル土砂其ノ他ノ物件ヲ無償ニテ國ノ所有ニ屬セシムルコトヲ得」トアリマス、是ハドウ云フノ意味ニナリマス、詰リ埋立テ、シマッタモノヲ沒收スルト云フコトデスカ、埋立ノ效力ヲ失シタ場合デスカ、ソレヲ沒收スルト云フ意味デスカ
○堀田政府委員 是ハ此法文ニモアリマス通り、原狀回復ノ必要ナシト認メタル場合、又ハ原狀回復ヲ爲スコト能ハスト認ムル場合ニ於テハ、原狀回復ノ義務ヲ免除スルコトガ出來マスガ、サウ云フ場合ニ一面原狀回復ノ義務ヲ免除シテ置イテ、一面土砂其他ノ物件ガ相變ラズ埋立權者ノ所有デアルト云フコトデアリマスレバ、他ノ者ガ今度其所ヲ埋立シヤウトカ、他ノ色ノ目的ニ使ハツト云フ場合ニハ、ソレヲ又取除ケサセルトカ色ノ事ガ起リマスガ、一面ニ於テ原狀回復ノ義務ヲ免除スルノデスカ、其物ハ其儘沒收スルト云フコトニナルノデアリマス
○栗林五朔君 ソレカラモウ一ツ——多クノ場合ニ於テハ、此埋立ニハ何レ隣接致シマス土地ガアリマスカラ、此隣接致シマス土地ノ例ヘバ地先權ト申シマス、サウ云フモノハドウナリマス、假リニ道路

ガ一本其間ニアリマスレバ、無論ソレハ差支ナイト
思ヒマスガ、直接隣接シテ居ル場合ニ於キマシテハ、
其埋立ニ就テハ其者ノ同意ヲ得ル必要ガアリマス
カ、又アリトスレバ、是モ矢張漁業權ナドト同様ノ意
味デ、地方長官ナドノ裁定ニ依テ決定スルコトニナ
リマスカ

○堀田政府委員 今ノ御尋ノ地先權ト申シマスカ、
水先權ト申シマスカ、其權利ハ認メナイ積リデアリ
マス、從來ノ取扱ト致シマシテモサウデアリマス、理
窟カラ申シマシテモ其方ガ宜カラウト思フ、例ヘバ
河川港灣池沼等ノ如キ公共ノ用ニ供スル公有水面
ハ、社會各人ニ向ッテ平等ニ其使用ニ供スベキモノデ
アリマスカラ、法律命令又ハ之ニ基イテ爲ス處分ニ
依テ、特殊ノ權利ヲ得タル場合ノ外ハ、何人ト雖モ他
人ヲ排斥シテ優先的ニ使用スルコトガ出來ナイト云
フノガ、一般ノ原則ニナッテ居ル、沿岸土地ノ所有者
ガ最モ大ナル利益ヲ享ケルト云フヤウナ事モ、全ク
ソレハ其實際上事實上ノ關係デアッテ、言ヒ換ヘレバ
其土地ノ地理的位置ガ公有水面ニ隣接シテ居ルト云
フ結果タルニ止ッテ居ルノデアルカラ、是ハ特別ノ權
利ヲ有スルモノデハナカラウ、隨テ今日ノ我國ノ法
制ニ於テハ、地先權若ハ水先權ト云フモノハ認メナ
イト云フコトニナッテ居ル、斯ウ考ヘマス

○栗林五朔君 ソレハ民法ト抵觸シマセスカ
○堀田政府委員 抵觸致シマセス、民法ニ於テモ
色々議論モアリマスケレドモ、自分ノ家ノ隣地ニ相
當高イ建物ヲ建テテ、眺望ヲ害サレルト云フヤウナ
場合モアリマスガ、隨ッテ其場合ニ於テハ其土地ハ餘
程其隣地ノ爲メニ損害ヲ受ケルコトデアリマスケレ
ドモ、今日デハソレハ何トモ致方ガナイト云フコト
ニナッテ居リマス

○高柳覺太郎君 議事ノ進行ニ就テ——質問ハゴッ
チャニヤリマスカ、逐條ニヤリマスカ、私ハ議事ノ進
行ヲ計ル爲メニ、成ベク先ヅ大體ノ質問ヲヤッテ、ソ
レカラ逐條ニ入りタイト思ヒマス
○委員長(小山田信藏君) 先ヅ一般ノ質問ヲヤルコ
トニシテ下サイ

○岡本幹輔君 大體皆サンガ御聽ニナッテヤウデス

ガ、私モ一寸御尋致シタノハ、此間戴イタ表デ見マス
ト云フト、耕地ノ埋立ガ七百九十五万坪デ、耕地以外
ノ埋立ガ千五百九十九万坪デ、丁度耕地ト其以外ノ所
ハ、一ト二ノ比例位キニナッテ居ルヤウデスガ、實際
ニ於テモ干拓ニ依ル埋立ノ外ハ、埋立テ、耕地ヲ得
ルト云フコトハ經濟上許サスコト、思ヒマスガ、此
埋立ト云フモノハ、港灣トカ或ハソレニ接近シタ、極
メテ地價ノ高イ所ニ利用セラル、ヤウナコトニナ
ラウト思ヒマスガ、サウシマスト港灣ト云フモノハ
其地方ノ利害關係ヨリモ寧ロ國トシテ、又ハ或港灣
ニナリマスト世界的ノ港灣モアリマス、其國家的又
ハ世界的ノ港灣ヲ、地方長官竝ニ地方ノ市町村會
權限内ニ移スト云フコトハドウカト思ヒマス、之ニ
對シテ政府委員ノ御答辯ハドウカトモデゴザイマセ
ウカ

○小橋政府委員 今ノ御尋ハ重要ナ港灣等ノ埋立ヲ
スルノニ、地方長官若ハ市町村會ノ權限内ニ移スト
云フコトハドウカト云フ御尋デゴザイマシタガ、是
ハ重要港灣トシテ日本ニ七カ八カアリマス、其等
ノ外ニ地方港灣トシテ多數ノ港ガアリマシテ、其等
ノ港ノ中ノ設備ニ就テハ、非常ナル注意ヲ拂ッテヤル
コトニシテ居リマス、ソレカラ今御尋ノヤウナ場合
ニ、重要港灣、若クハ地方港灣ニ就テ埋立ヲ爲ス場合
ニ於テハ、單ニ地方長官ノ免許ノミニ任シテ置カナ
イノデアリマス、是ハ港灣調査會ニモ聽キ、又内務省
ガ調査シテ之ヲ許サヤウニナッテ居リマス

○岡本幹輔君 ソレデハソレハ判リマシタガ、今マ
デノ内務省令ニ依ルト、國ノ埋立ト民間ノ埋立ニハ、
區別ガナカッタヤウデスガ、今度ノ法案ニ於テハ國ノ
埋立ト、民間ノ埋立ヲ明カニ區別シテ、國ノ埋立ニ對
シテハ、其埋立地ノ一部分ヲ公共ノ用ニ供スルト云
フコトガアリマシテ、民間ノ埋立ニ於テハ斯ウ云フ
規定ガアリマセスガ、併シ實際ヲ申シマス、官廳
若クハ公共團體ニ供シテ居リマスガ、此表ヲ見マス
ルト、國ノ埋立ヨリモ半分以下ニナッテ居リマスガ、
矢張民間デ埋立テタモノモ、一部分ハ公共團體ニ供
スルト云フ條項ヲ設ケタ方ガ宜イト思ヒマスガ、之
ヲ設ケナカッタ理由ハドウ云フ譯デスカ

○小橋政府委員 ソレハ個人ノ埋立ノ、而モ其埋立
地域内ガ公共團體ニ供スル必要ノアル場所ハ、是ハ
法律及命令ニ開イテアリマス、第二十四條デアリマ
ス

○南鼎三君 埋立ノ免許ヲ請フニ當リマシテ、其出
願人ノ身分ヲ參酌シテ免許ヲシ、或ハ免許セザル場
合ガアリマスカ
○小橋政府委員 此出願ニ就テハ、其出願ノ箇所其
他ノ關係ヲ十分ニ考慮シテ、公益上カラ見テ、其場所
ガ許可シテ適當ナリヤ否ヤト云フコトヲ先ヅ判定シ
ナケレバナリマセス、ソレカラ企業者ノ資格、其他モ
十分調査シテ之ヲ決定シテ許スノデアリマス、勿論
競願等ノ場合デアリマスガ、競願ノ場合ノ如キハ、矢
張其企業ノ性質ガ第一公益上カラ、經濟上カラ、最モ
利益ノ大ナルモノニ許シマスガ、其中企業ガ公共團
體デアル、或ハ特別ニ何カ土地ノ關係者ト云フ様ナ
特殊ノモノデアレバ、是ハ考慮ノ中ニ入レテ宜カラ
ウシ、企業者ガ相當ノ資格ノ下ニ許シテ企業ノ目的
ヲ達シナイヤウナモノハ、是ハ能ク審査シタ上デ許
スベキモノデアラウト考ヘマス

○南鼎三君 サウシマスルト、出願人ト云フモノハ、
必ズ企業者デナケレバナラヌト云フ條件ニナルノデ
アリマスカ、出願人ト企業者トハ別々ナ場合ニハ、免
許ヲドチラニ與ヘルカト云フコトヲ御尋致シマス
○堀田政府委員 企業者ト云フ言葉ハ、此埋立ノ企
業者ト云フ意味ナラバ、其埋立ノ企業者ニ與フルノ
デアリマス

○南鼎三君 出願人ガ此所ヲ埋立レバ是程ノ利益ガ
アルト云フコトヲ先覺シテ、所謂發見シタケレドモ、
悲シイ哉其出願人ガ資本ガ無イ、此者ノミデハ埋立
ヲ爲シ得ザルモノト認メタ場合ニハ、其所ヲ埋立テ
レバ利益ガアルト云フコトヲ發見シタル者ガ、全然
無効ニナッテシマウ、所謂資本ト云フモノヲ第一ニ持
タナケレバ、其發見ガ何等ノ效モ無イコトニナル、是
ハドウシテモ出願人ト云フモノハ資本家デナカッタ
ト云フトキハ、如何致スノデアリマスカ

○堀田政府委員 只今ノ御尋ハ、單ニ或場所ガ埋立
テ行フニ適當ナル場所デアルト云フコトヲ知ッタダ

ケデ、何等其企業ヲ爲ス實力ノ無イ者ハ、許可ヲスルカセヌカト云フ御尋ノヤウデアリマスガ、ソレハサウ云フ場合ニハ許可ヲ致サヌ考デアリマス、尤モ斯ル場所ヲ發見シ、ソレガ相當利益ノアル場所デアレバ、其者ガ他ノ資本家ヲ擁シテ、自分自身ガ仕事ヲ爲スコトモ出來ル場合モアリマセウ、サウスレバ其等ガ團結スルトカ、或ハ會社ヲ組織スルトカ、組合ヲ造ルトカスレバ、仕事ガ出來ルト思ヒマス

○南鼎三君 多數ノ水面ヲ埋立ラスルト云フコトハ、屹度個人竝ニ國家社會全般ガ利益アル場合、出願人ガ資本家デナケレバ出願ガ出來ナイ、其土地ヲ埋立テタナレバ利益ガアルト云フコトハ、知識ニ依テ得タノデアアル、サウスルト國民ノ中デ知識ヲ有シテ居ル者ガ、之ヲ出願スルト云フ事ハ、此法文ノ上デハ全然認メナイ事ニナリマスガ、重ネテ御尋致シマス

○堀田政府委員 今ノ御尋ハ此發見等ト費用ノ御話ヲ御質問ニナツテ居ルヤウデアリマスガ、此場所ハ利益ガ有ル無イト云フヤウナコトハ、是ハ普通ノ技術者デアレバ直チニ判ルコトデアリマシテ、大シク問題デモナイノデアリマス、殊ニ其技術者ガ其場所ヲ發見シ、相當ノ計畫ヲ立テレバ、是ガ其案ヲ提テテ資本ヲ集メヤウト思ヘバ、資本ハ水ノ流レルガ如ク來ルモノト考ヘテ居ルノデアリマス

○南鼎三君 然ラバ重ネテ御尋シタイノデアリマスガ、免許ノ有無ハ出願ニ連レテ起ルコトデアアル、所謂出願ノ前後——先願權ト云フモノハ認メルノデアリマスカ、認メナイノデアリマスカ

○堀田政府委員 公益上ノ關係、或ハ經濟上ノ關係カラ同等デアルモノ、間ニハ、無論先願權ハ認ムベキモノト考ヘテ居リマス、併シ公益上ノ點、經濟上ノ點カラ見テ、非常ニ劣ツテ居ル先願ガアツタトシ、後願ハ其點ニ於テ非常ニ優ツテ居ルモノガアツタト致シマスレバ、其優ツテ居ル程度如何ヲ考慮シマス、非常ニ優ツテ居ルトスレバ、後願ナリト雖モ許サナケレバナラス場合ガ起ラウト思ヒマス

○南鼎三君 是ハ確メテ置カナケレバナラスコトデアリマス、其濱先ニ住ンデ居ル者等ガ其邊ヲ埋立テタイト思フ事柄ガ、其澤山ナ部居民ニ依テ唱ヘラレ、

計畫サレ、サウシテ出願シテモ、オ前等ハ資本ガ無イデナイカト云ツテ、從來ノ埋立ニ就テモ斷ジテ地方長官杯ハ許サナイケレドモ、大阪東京等カラ一人飛ンデ來テ、何等ノ因縁モ無シニ願ツテ、有耶無耶ノ間ニ許可ヲ得ルト云フヤウナ事ガ頻々トシテ起ル、サウスルト其所ニ住ンデ居ル所ノ一ツノ權利、百姓等ガ寄ツテ埋立テレバ利益デアルト云フ權利ハ無クナツテシマウ、此案モ所謂資本ト云フモノ、威力ガ、彼等ノ權利ヲ抑付ケテ居ルヤウナコトガ往々アルノデアリマス、斯ウ云フヤウナ具體的ノ場合ニハ、就レノ方ニ許可ヲ與ヘル積リデアリマスカ

○堀田政府委員 只今ノ地元村民ガ擧ツテ埋立ヲヤリタイ、サウシテ出願シテモ資本ガ無イカラ駄目ダト云フヤウナ場合デアリマスガ、地元町村民ガ此町村ハ田地ガ足りナイカラ、農閑ヲ見テ埋立ヲシテ耕地ヲ造リタイト云ウテ出願シタ場合ニ、ソレガ數十町歩ト云フコトニナリマスレバ、ソレハ到底資力ニ堪ヘヌト云フヤウナコトデ拒絶スルコトモアリマセウ、或ハ數十町歩數百町歩ノ農民ガ集ツテ埋立ラスルト云フコトハ、許サヌ筈ハナカラウト思フ、併ナガラ地元ノ住民ガ十人若クハ十數人寄ツテ、サウシテ何等資力ノ無イ者ガ、數十町歩或ハ數百町歩ノ埋立ノ企業ヲ爲シテ出願シタ場合ニ於テハ、ソレニ許可シタ所ガ成功ノ見込ガナイトキニハ許可セヌト思フ、其場合ニ何等地元ノ無イ資本家ガ來テト言ハレマスガ、資本家ガ地元ノ人ト共同シテ仕事ヲヤルト云フコトニナレバ、ソレガ眞ニ成功ノ見込ガ確實ナラバ許可シテモ宜カラウト思フ、サウ云フ場合ニハ地元ノ者モ、矢張資本家ト共ニ利益ニ均需スルノデアアルカラ、差支ナイト考ヘテ居リマス

○高木正年君 ソレニ關聯シテ一寸御尋シタイ、先刻堀田土木局長ハ、身許ノ有無ト云フコトニ、許可ヲ與ヘル與ヘザルトノ區別ヲ付ケテ御答ガアリマシタ、一體斯ノ如キ事ハ、前例トシテ行政官ガ勝手ニヤツタコトハ澤山アリマセウケレドモ、日本ノ法令ノ上デ認めベキ事項デハタイト思フ、所謂特許法ノ如キ或發明ヲスル、或思付ヲシタ機械ナリ或ハ意匠ナリ

ハ、何レモ資本ヲ要スルコトデアアル、併ナガラ其人ノ資本ノ有無ト云フコトニ就テハ關係シテ居ラマ、鑛山ヲ發見シテ特許ヲ得ル、要スルニ先願者ガ得ルノデアリマス、未ダ曾テ日本ノ法令中ニ、身許ノ如何ニ依テ其發見ニ對シ、其考案ニ對シテ、許可ヲ與ヘルト云フコトノ斟酌ノ規定ヲ設ケタコトハナイノデアリマス、南鼎君ノ御質問ハ、從來ハ地元ノ故障ノ有無ト云フ事ガ、特ニ埋立杯ニ有力ナ條件デアツタ、此公有水面立法ヲ讀ンデ見ルト、成程市町村ノ意見ヲ聽クト云フコトガアル、所ガ同ジ市町村デモ前同ニ申上ゲタ通り、或大ナル町、或大ナル市ト云フヤウナモノニナルト、一部落ガ利害關係ヲ最モ深ク有シテ居ル、海面若クハ水面等ニ就テ權利ノ設定ハ無イガ、日常其水面ニ依テ衣食シテ居ル場合ニハ、埋立ノ起ル時分ニ其利害關係者ガ從來故障ヲ言ツタ、ソレモ斟酌シタ、所ガ今度ハ權利ノ設定ガ無イカラ、異議ハ殆ド採用ニナラヌ様ニナツテ居ル、唯ダ市町村ガ纏メテ言フコトダケニナツテ居ル、ソレデ南鼎君ノ御話ノ通り、或部落民ガ願ヒ、或普通ノ人ガ考付イテ願フ、之ニ御許シニナツテ宜イト思フ、其人ノ信用ニ依テハ金ヲ集メルコトモ出來ルノデアアル、例ヲ申セバ大阪ノ木津川ニ就テハ、此頃新聞デ見ルト布哇ニ行ツテ金ヲ募ツテ居ル、無論手許ニ一錢ノ貯ヘモ無イト云フコトハ、少シク語弊ガアルガ、兎ニ角其理立テ經營スルダケノ金ガ無イ、ソコデ金ヲ集メテ會社ヲ拵ヘテヤル、サウ云フ風デアツテ單ニ身許ノ有無ト云フコトヲ此法律デ認メルコトニナルト、ドンナ間違ガ起ルコトニナルカ知ラス、成ルベク先願權ヲ認メル、先日申シタ通り權利設定バカリデナク、土地ノ利害關係ニ就テ成ルベク細カイ意見ヲ政府ガ採用スルコトニナリマセヌト、東京トカ大阪トカノ人ガ、其住民ノ生活ヲ全ク奪ツテシマウ、此法律ニ權利ノ設定ノ無イ限リハ、是ガ關係者ハ生活ヲ失フコトニナリマス、此點ニ就テ御答ヲ願ヒタイ、尙ホ序ニ今一ツ關聯シタ事ヲ申シテ置キタイ、從來町村ガ願フト資力ガ無イカラト云ツテ許可ニナラヌ部分ガ多イ、東京府デモ羽田ノ町役場、大森ノ町役場、品川ノ町役場ガ出シテ居ルケレドモ、東京府知事ハ構ハヌ、サウシテ或大ナル資本家ガ

來ルト、其方ハ諮問スルト云フコトデアアル、元來市町村ガ自分ノ地先ヲ非常ニ大キナ埋立ヲシタナラバ、鬼モ角モ、或ハ學校ノ維持ノ爲メニ町村ノ中デ、十萬坪願フ二十萬坪願フコトハ許シテ差支ナイ、所ガ此場合ニナルト公債ヲ募ルガアル、其公債ノ利息ハ町稅若ハ村稅デ支辨スル途ガアルト云フコトデモ、御調ニナルトハ何時モ町村デハ可能ト見テモ、監督官廳ガ不可能ト見レバ、許可ニナラス、斯様ナ事業ハ有利ナ事業デ、許可ニナレバ必ズ金ノ有無ニ拘ラヌ、町村ノ金ノ出シ得ルカ得ナイカハ構ハス、其權利ヲ賣ツテ學校ノ維持ニスルナリ、町ノ事業ニ充テルナリ、少シモ差支ナイ、或ル會社ガ許可權ヲ得ルト少シモ違ヒハナイ、成ベク自治體ノ維持ヲ重ンズル上カラハ、是等ハ御許可ニナルベキガ相當デアリマスタ云フト、町村ハ其有無ニ依テ立ッテ居ッテ町ヤ村ガ、他ノ者ニ持ッテ行カレテハ、生命ニ賭ケテモ反對スルト云フコトガ起ッテ來ルノデアリマス、斯様ナ場合ニハ資力ノ有無ニ拘ラズ、成ルベク土地關係ヲ有スル者ニハ許シテ、一面ニハ願人ノ之ガ利益トナリ、一面ニハ土地ノ利益ニナルト云フ、斯ウ云フ關係ノ者ニハ御許シニナル方ガ、寧ロ内務省ハ一面ハ自治體ヲ重ンズル、一面ハ事業ヲ獎勵スルコトニナル、資本ノ有無ト云フコトハ、是ハ政治上間違ノ起リ易イ事デアリマスカラ、此點ニ就テ、

○小橋政府委員 今高木サンノ御尋ハ、既ニ一兩度御答シタコトデアアルヤウデアリマスガ――

○高木正年君 身元ノ有無ト云フコトガ一番ノ問題デ――

○小橋政府委員 身元ノ有無ト云フノハ――

○高木正年君 身元ノ有ル無シニ依テ、許可ヲ與ヘルト與ヘナイトスルト云フ堀田土木局長ノ御説明デ――

○堀田政府委員 私ハ事業遂行ノ確否ト云フヤウナコトガ矢張重キヲ置イテ見ナケレバナラス、詰リ行政處分デアリマスガ、其處分ヲ爲スニ方ツテハ、先程次官カラ申上ダケタ通り、先ヅ以テ公益上ノ價值ノ大ナルモノヲ擇バスケレバナラス、其次ニハ經濟上ノ

價值ノ大ナルモノ、又其次ハ出願日付ノ先ノモノヲ採ラナケレバナラス、サウ云フ風ノ大體順序ニシタ方ガ宜カラウ、デ此事情ガ同一デアレバ、其團體ノ出願、又ハ沿岸土地所有者ノ出願ト云フ如キモノハ、他ノ出願者ヨリモ優先權ヲ有セシムルノガ宜カラウ、而シテ其免許ヲ爲スニ就テハ、固ヨリ企業者ノ人物如何、資産ノ多寡、事業遂行ノ確否、或ハ企業ノ誠意アルヤ否ヤト云フコトヲ十分調査斟酌シテ、許可ヲ決定シナケレバナラスト云フコトヲ申上ダケタノデアリマシテ、是等ハ此方ノ許否ヲ決メルニ方ツテ、其斟酌條件トシテ先ヅ以テ考慮シナケレバナラス事柄デアルト云フコトヲ申上ダケタノデアリマス、尙ホ先程ノ御尋ノ、其地元ノ町村ニ諮問スルダケデハ足りヌト云フ御説デアリマシタ、漁業組合ノ如キ、矢張尋ネナケレバナラスト云フコトデアリマスガ、漁業組合ノ如キハ權利者デアリマシテ、固ヨリ此本法ニ依リマシテ、同意ヲ得ナケレバナラス、同意ヲ得ナイ場合ニハ、此重大ナル此經濟上其他ノ利益ガアル場合デ、地方長官ガ其不同意ヲ排シテ許可ハ出來ナイノデアリマスカラ、漁業權利者トシテ、當然受クベキ保護ヲ受クルコトニナツテ居リマス

○南鼎三君 私ノ之ヲ尋ネ、高木君ノ之ヲ御尋スル事柄ガ、全然同ジ事デアラウト思ヒマス、實ハ是等ハ皆ナ行政處分デアリマスガ、不届ナル事ガ田舎ニ於テ行ハル、是ハ政府當局者モ甚ダ遺憾トスル事デアラウト私モ考ヘマス、唯ダ一遍私鳥取縣ノ溫泉ニ議會前ニ行ツタ、ソレダケデモソレニ非常ナ罪惡ガアル、濱村ト云フ其所ニ漁民ガ十數年前ヨリ豫約開墾法ニ依リマシテ出願シ、毎年之ヲ行ツテ、サウシテ毎年許可ヲ得ツ、アル、所謂繼續權ニナツテ居ル、然ルニ去年其繼續權ハ縣廳ノ命令ニ依テピタリト止メテシマツタ、ドウシテ――縣會議員ノ人ガ其上ヘ願出タ、サウシテ此人ニ許可ヲ地方長官ガ與ヘタ、斯ウ云フヤウナ亂暴ナ事ガアルデセウカ、殆ド露國ヘ行ツタヤウデアアル、此縣會議員ニ知事ガ中、許可ヲ與ヘナカッタ、然ルニ其縣會議員ガ東京ヘ一度往復シテ歸ッテ來タラバ、直グ許可ニナツタ其從來十年以上正當ノ手續ヲシテ、サウシテ正當ノ法ノ命ズル所ニ依テ施

行シ、サウシテ正當ニ處置ヲシテ居ル、是程立派ナモノハナカラウト思フ、其人數人約七十人デアリマス、漁民デアリマス、サウシテ彼等ガ言フ所ニ依レバ、從來何等一坪ノ田地モナカッタ所ガ段々騰貴シテ私有ニナツテ來テ、サウシテ所謂三圓以上納稅サヘスレバ、選舉權ヲ得ルノデアアルカラト云フノデ、選舉權ヲ得ル爲ニデモヤツテ居ッテ、所ガ其等モピタリト止メラレルト云フハ大正ノ今日有リ得ベカラザル所デアアル、斯ウ云フ事ナンデアリマス、又彼ノ堺、和泉ノ堺、大阪府ノ――此港灣ハ昔ヨリ非常ニ貿易ノ發達シテ居ッテ所デ、港灣ノ港口ガ流砂ノ爲メニ埋マル、ソレガ故ニ防波堤並ニ防砂堤ノ兼用ノ二百間許リノモノヲ突出シタ、是ハ以前幕府時代ノモノデ、其修繕費ハ大阪府ガ之ヲ八割補助ヲ與ヘテ爲シ、年々數百萬ノ金ヲ投ジツ、アツテ、實ニ立派ナ防波堤ガ出來タ、所ガ大阪築港ヲ爲シテカラ、大阪灣ノ潮流ガ變化ヲシテ來テ、非常ニ此大阪港ノ海岸ガ侵蝕ヲサレル、又昔砂ガ寄セナイ所ニ寄セタ、其必要上又是ヨリ離レテ――百五十間程離レテ、又モウ二百間許リノ防波堤ガ立派ニ築カレテ居ル、是ハ大阪ノ堺ノ大濱ヘ御遊ニナツタ御方ハ、能ク御存ジノ事デアリマス、所デ切レテ所ル所ハ約百二十間程デアリマスガ、大阪府費堺市費デ拵ヘテ居ル兩突堤ガ空イテ居ル、百二十間程石垣ヲスレバ、此内面側ハ僅ニ土砂ヲ持ッテ來レバ其水面ハ翌日二三間ノ價值ニナルコトハ申スマデモナイ、埋立ヲシテ周圍ニ岸壁護岸ヲ拵ヘル、其費用ハ實ニ夥シイ、ソレハチャント大阪府費デ以テ埋立ノ目的デナイ、防波ノ目的ニ拵ヘテアル、其内面側ヲ何人モ出願シタイ、吾輩ト雖モシタイ、僅カノ事デアアル、所ガ堺市民デ之ヲ出願シタイ者ハ十數口アル、一見之ヲ眺メタラ宜イ、何人モ易々タル事デアアルカラシタイ、所ガドウシテモ許可ヲシナイ、其ノ許可シナイ理由ニ曰ク、此所ヲ埋立テルト云フコトハ――周圍ノ岸壁護岸ヲ大阪府費堺市費デ拵ヘル、斯ウ云フヤウナモノヲ埋立テルトハアルマイ、願出ルトハ怪シカラヌト叱ラレル、左モアルベキデアリマス、當然デアリマス、丁度人ノ念佛極樂ヘ行カウ、人ノ裸デ相撲ヲ取ラウ、所ガ豈圖ランヤ是程分リ易キ事柄ガ

是程明瞭ナル事柄ガ東京ノ或ル人ニ依テ許可ニ
ナッタ、サウシテ堺市會ニ諮問ヲシタ、堺市會ハ少數
ノ人ガ反對ヲシテ、堺市自身ノヲ埋立テ、此利益ヲ
堺市ノ或事業ニ使ツタラ宜イト言ヒマシタケレドモ、
其堺市會ノ大多數ハ之ニ賛成ヲシテ、サウシテ其市
會議員ノ者ガ大抵株主重役ニナツテ居ル、斯ウ云フ事
デアリマス、實ニ怪シカラヌデス、其東京ノ或資本家
ニ之ヲ許可スル以前十數口ヲ願ウタ、其中ニモ資本
家ガアル、十分爲シ得ル者ガアル、殊ニ私ハ斯ウ云フ
方面ニ就テ技術ヲ有シテ居リマスガ爲メニ、再三之
ヲ設計シテ、ドレ程掛カルト云フ事モ調ベタ一人デ
アリマス、是ハ殆ド不届ト言ハウカ、法ヲ曲ゲテ解釋
スルヨリモ以上デス、先程申上ゲタ通り、丁度露國ニ
行ハレテ居ルヤウナ状態デアリマス、斯ウ云フ事柄
ガアリマス、茲ニ立派ナ所謂公有水面埋立法案ト云
フモノガ出來マシテモ、サウ云フ様ナ事柄ガ——或
者ニ許可ヲ與ヘル以前ニ於テ、甲乙丙丁ト云フ様ナ
人物ガ、嘗テ願出テ居ルヤ否ヤト云フ歴史ヲ調べナ
ケレバナラス、サウ云フヤウ、ナ事柄ガ、今後ニ於テ
モ行ハレナイカ、屹度地方民デアッタナラバ東京ヘ一
應往復シタラ宜イトカ、又サウデナクテモ東京カラ
行ケバ許可ニナルト云フヤウナ、所謂政商結託ガ行
ハレテ居ル事ガ夥シイノデアリマス、斯ウ云フ事柄
ガ頻々トシテアリマス、現ニ彼ノ八釜シクナツテ居ル
大阪府泉北部三寶村地先ニ二口願出ガアリマスガ、
依然トシテ許可ナラス、其上ニ或ル一派ノ人ガ、又
此上ニ重ネテ是等ト三口トモ皆ナ理由ヲ申シテ居ル
ガ、地先權或ハ大繩權ヲ許サナイ、ジツト抛ツテアル
所ガ其上ニ或一人ガ來テ全部ノ許可ヲ取ツシマハ
ウトシタ時ニ、新聞ニ此事ガ發表サレマシテ、ソレガ
今停止ニナツテ居リマスガ、斯ウ云フヤウナ弊害ガ、
此本案施行ノ後ニ於テハ斷タレルデアリマスルカ、
或ハソレヨリ一層益々サウ云フヤウナ國民ノ疑惑ヲ
抱ク事ガ爲サレツ、アルカ、サウ云フ事ヲ一ツ御伺
ヒシタイ

ニ於テハ、多數ノ競願モアルコトデアアル、ソレデア
カラ此地籍ニ對シテ内務省ニ持ッテ來ル、五町歩以上
ノモノハ内務省ニ持ッテ來ル、其以下ハ知事ニ委託シ
テアリマス、而シテ内務省ガ認可スルニ當ツテハ決シ
テ舊イ願出ヲ無視スル事ヲシテ決濟シテ居ラヌ、競
願ノアル以上、何故ニ前ノ競願ヲ斥ケルヤ否ヤト云
フコトハ、十分調査ヲシタ上テ許可ヲ決シテ居ル、ソ
レカラ護岸設備ノアル場所ノ問題モアッタヤウデア
リマスガ、先刻既ニドナタデスカ御尋ニナツタ時ニ、
岡本君デアッタカ御尋ガアッタ時ニ申シタ様ニ思ヒマ
スガ、重要港灣、指定港灣——堺港ハ指定港灣ニナ
テ居リマスガ、サウ云フ所ニ關係アル所ハ、尙ホ慎重
ナル調査ヲシテ、而シテ重要ナル港灣ハ獨リ内務省
ニ決定スルノデハナイ、港灣調査會等ニ掛ケテ、其公
益上カラ港灣ノ利用上カラ、埋立ノ利害得失等ヲ考
慮シテ居リマスカラ、決シテ斯ノ如キ弊ハ無イ様ニ
注意ヲ致シテ居リマス、今後ニ於テモ許可ノ手續ニ
就テハ、先刻來私及土木局長ヨリ種々申上ゲタ通り
デアツテ、出願人多數アル場合ニ於テハ、又其地域ノ
公益上其他ノ關係ヲ考慮シテ、殊ニ地元ノ關係者、或
ハ公共團體ノ出願ト云フヤウナコトニ對シテハ、十
分重キヲ置イテ調査審議シテ、許可ノ認可ヲ地方長
官ニ與ヘル積リデアアルカラシテ、決シテ南君ノ言ハ
レルヤウナ弊害ハ、出來ナイヤウニシタイト思ヒマ
ス

○南鼎三君 能ク判リマシタ、是カラ法文ノ上ニ就
テ質問ヲ致シタイ、第十四條ニ、埋立ニ關スル測量ノ
爲メニ他人ノ土地ニ立入り、或ハ其土地ヲ一時的ノ
材料置場トスルコトノ權利ハ、當然免許ト同時ニ發
生スルモノデアアルコトヲ明記シテアルノデアリマス
ガ、茲ニ其ノ土地ヲ一時材料置場トシテ使用スルコ
トヲ得「トアリマスガ、是以外ニ詰リ其工事ヲ致シマ
スルニ、或離レタル所ヨリ土砂ヲ運搬スルト云フコ
ト、並ニ又大抵此埋立ヲヤル、モノハ通路ト云フモノ
ハ無イノデ、他人ノ道路ヲ通ラナケレバナラス、ソレ
ガ大分離レテ、十數町或ハ三十町餘リモ離レタ所カ
ラ、總テ材料ヲ運搬セナケレバナラスコトガアリマ
ス、假リニ道ガアリマシテモ、其ノ道ガ非常ニ粗惡デ
アルガ故ニ、能率ヲ増進スル上カラ「レール」ヲ敷ク
トカスル場合ニモ、此權利ガ發生スベキモノデアリ
マスカ

○堀田政府委員 是ハ埋立ノ免許ヲ受クレバ、當然
此權利ガ發生スルノデアリマセヌノデ、更ニ地方
長官ノ許可ヲ受クベキモノトシテ居ルノデアリマ
ス、サウシテ他人ノ土地ノ大部分、又ハ墓地ヲ一時材
料置場トシテ使用スル事ヲ得「ト云フ事ニナツテ居リ
マシテ、ソレハ單ニ材料ノミナラズ、工事ノ爲メニ必
要ナルトキニモ出來ルコトニナツテ居リマス、隨テ遠
方ヨリ土砂ヲ持ッテ來テ一時其所ニ置クトカ、或ハ土
砂ヲ運搬スル道路ニ他人ノ土地ヲ使フト云フ場合
ハ、無論此十四條デ出來ルノデアリマスルガ、併シ其
工事ノ組織或ハ規模等ヨリ見テ、餘リ他人ノ土地ヲ
使ヒ過ギル、或ハ他人ノ有ッテ居ル權利ヲ犯シ過ギル
ト云フヤウナ、サウ云フ程度ニ對シテハ、地方長官ニ
於テ許サナイコトニナリマスカラ、一面ニ於テ企業
者ノ仕事ヲ爲スノニ都合好クスルト同時ニ、他ノ一
面ニ於テ此所有者ノ權利ヲモ十分ニ擁護スルコトガ
出來ヤウト思フノデアリマス

○南鼎三君 次ニ此三十條ノ末段ノ方ニ「埋立ノ免
許條件ノ範圍内ニ於テ義務ヲ命スルコトヲ得」トア
ル、是ハ如何ナル義務ヲ命ズルノデアリマスカ

○堀田政府委員 此二十七條ニ依リマシテ「埋立地
ニ關スル權利ノ設定又ハ讓渡ニ付テハ埋立ノ免許條
件ヲ以テ地方長官ノ許可ヲ受クベキ旨ヲ定ムルコト
ヲ得」ト云フ事ニナツテ居リマスガ、登記サレルコト
ニナリマスノデ、斯ウ云フ風ナ條件ヲ附ケマスル、例
ヘバ港灣ニ接シテ居ル諸リ臨港地トモ謂フベキ場所
ノ如キハ、假令此埋立ハ出來上ツテモ、港灣設備場以
外ノ土地ニ使フコトガ出來ヌト云フヤウナ、斯ウ云
フ風ナ矢張條件ガ附ケテ免許ヲ致シマス、其土地ノ
所有權ガ第三者ニ移ツタ場合、此場合ニ於テモ地方
長官ハ埋立ノ免許條件ヲ以テ定メタ範圍内ニ於テノ
義務ナラバ、此義務ヲ此第三者ニモ命ジ得ルト云フ
ノデアリマス

○南鼎三君 次ニハ第三十四條埋立ノ免許ガ其效力
ヲ失フ規定デアリマス、地方長官ハ宥恕スヘキ事由

アルト認ムルトキハ其ノ效力ヲ失ヒタルヨリ起算シ「云々」ト云フ、此有怨スヘキ事由アリト認ムルトキハ云フ有怨スベキ事由ハ、如何ナル事柄デアリマスカ、具體的ニ承リタイ

○堀田政府委員 是ハ本人ノ過失ニ非ズシテ、或ハ不可抗力トキ其他ノ事由デアリテ效力ヲ失ツタル場合ニハ、氣ノ毒デアルト云フコトガアリマスカラ、サウ云フヤウナ場合ニ、其效力ヲ復活セシムルト云フコトガ出來ル、併シ其期限ハ效力ヲ失ヒタル日ヨリ起算シテ三箇月以内ニ限ツテハ出來ル、斯ウ云ウ積リデ、之ヲ置イタ規定デアリマス

○南鼎三君 モウ一ツ御尋シマスガ、次ハ第三十六條ノ第二項ト、第三十九條ノ第一項、此二ツヲ一絡ニ合シテ御尋致シタイ、此三十九條ノ罰則デアリマスルガ「左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ一年以下ノ懲役又ハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス」其他第一號ニ「埋立ノ免許ヲ受ケズシテ埋立工事ヲ爲シタル者即チ無斷デヤツタ場合ヲ指シテ居ルノデアリマスルガ、然ルニソレニ遡ツテ第三十六條ノ第二項ノ「埋立ノ免許ヲ受ケズシテ埋立工事ヲ爲シタル者アル場合ニ於テ」所謂無斷デヤツタ場合ニ於テハ、「地方長官原狀回復ノ必要ナラント認ムルトキハ埋立ノ追認ヲ爲スコトヲ得」トアツテ一方デハ無斷デヤツタ場合ニハ第三十九條ニ依テ罰セラル、又三十九條ニ依テオ前ハ無斷デヤツタノデアリガ、原狀回復ノ必要ガナイト認ムルカラ、所謂許可ヲ與ヘルト云フコトニナルヤウニ私ハ解釋スル、即チ追認ヲ爲スコトヲ得トシテアリマス、然レバ一方デハ罰シテ、サウシテ一方デハ矢張其者ニ權利ヲ與ヘルコトニナツテ居ル、此兩方ノ對照ヲ伺ヒタイ

○堀田政府委員 只今御尋ノ點ハ、或ハ御尋ガアルカ知ラヌト思ツテ居ツタ事柄デアリマスルガ、從來此許可ヲ得ズシテ埋立ヲ爲シタル場合ニ於テハ常ニ敷設處分ヲシテ居ル沒收シテシマウ、併シ其地域タルヤ何等公益上害ノ無イ、所謂原狀回復ヲ命ゼズトモ宜カルベキ場合デ、其場所モ非常ノ莫大ノ金ヲ掛ケ、埋立ヲヤリ許可ヲ受ケズシテヤツタノダカラ、ドレダケ金ヲ掛ケテヤツテモ、皆ナ是迄ハ取上ゲテシマッタ

ノデアアル、ソレデハ一面誠ニ酷デアアル、サレバトテ免許ヲ受ケズニヤルト云フコトハ、ソレヲ認ムルコトガ出來ナイ、故ニ一面ニハ之ニ罰ヲ加ヘ、他ノ一面ニ於テハ此埋立テタ土地ガ公益上何等無障リナク、其埋立ガ別ニ現狀回復ヲ命ズベキ程度ノモノデナイト云フ場合ハ、之ニ對シテ所有權ヲ下付スルト云フノデ、其他ノ追認ノ規定ヲ置イタノデアリマス、サウシテ追認ノ日ニ於テ埋立ノ免許ヲ受ケタル者ト看做スルト云フコトニナツテ居リマスカラ、第三十九條ノ一號ノ罰則ハ、無論適用サル、コトニナリマス

○南鼎三君 サウスルト罰スベキモノハ罰シ、サウシテ從來官沒シテ居ツタモノデアアルガ、餘リ酷デアアルカラ法ノ精神ハ其權利ヲ認メルト云フ、然ルニ第三十五條末段ニ於テ何々「公有水面ニ存スル土砂其ノ他ノ物件ヲ無償ニテ國ノ所有ニ屬セシムルコトヲ得」ト云フコトハ、所謂形式ハ違ヒマスケレドモ、沒收デアリマス、此三ツガ語呂ガ合ハヌヤウニ思ヒマスガ如何デス

○堀田政府委員 此三十五條ノ末項ハ、矢張當業者ニ對シテモ都合ガ好イト云フ考カラ、之ヲ規定シタノデアリマシテ、實際取ルノニ非常ニ費用ガ掛ルモノヲ持ツテ行ケト云フ場合ニ於テハ酷ニナリマスカラサウ云フモノハ無償デ國ノ所有ニ屬セシムルコトヲ得トシテ、場合ニ依テ判定スル考デ規定シタノデアリマス

○南鼎三君 後トヘ戻リマシテ三十九條ノ第一項ノ罰則ト、三十九條第二項ノ許可ヲ與ヘルト云フコトハ、非常ニ私ノ考ヲ以テスレバ、變挺ナル結果ヲ見ルヤウニ考ヘマス、ソレハ決シテ不條理ナ追認デアルト云フ思召ハアリマセヌカ

○堀田政府委員 是ハ不條理ドコロカ、非常ニ好ク規定ヲ設ケタト云フ考ヲ持ツテ居リマス、先程申上ゲマシタガ、實際何等法律ヲ知ラズシテ、自分ガ全ク惡意ナク一寸家ノ屋敷ノ續ク埋立テタ、而モ其埋立タルヤ埋立テモ何等差支ナイ場所デアアル、國ノ經濟ノ全體カラ見レバ、ソレダケ耕地ガ出來レバ非常ニ利益ガアルト云フ場合ニ、悉ク官沒シテモ酷デアルト云フノデ、一面ニ於テソレハ認メル、併シ他ノ一方ニ

罰ヲ與ヘル、賞罰ヲ明ニスル意味デアリマス

○南鼎三君 サウスルト三十九條ニ一年以下ノ懲役又ハ三千圓以下ノ罰金ト云フノデ、矢張懲役ヲ受ケナケレバナラヌ

○堀田政府委員 ソレハ適用ノ問題ニナリマスガ、詐欺ノ手段ヲ用キテヤツタ者等ヲ律スル考デ、或ハ其他公共ノ利益ヲ故意ニ妨害シタ如キ場合ヲ考ヘテ居リマスノデ、埋立ノ免許ヲ受ケズシテ、法律不知ノ結果サウ云フ事ヲシタト云フ如キ者ハ輕微ナル罰金位キニ止ルコト、考ヘテ居リマス、是ハ裁判官ノ頭デ然ルベク裁量ヲ爲スモノト考ヘマス

○南鼎三君 裁判官ノ裁量ニ委ネルカラ、立法デアサウ云フコトノ心配ハ要ラヌト云フヤウナ御答辯ト思ヒマスガ、是ハ實ニ怪シカラヌ事デ、裁判官ハ大木法相ガ化石ダト言ハレタト云フコトモゴザイマスガ、二年デアルト凡ソ其中程ヲ取ツテ判決スル——檢事ガ二年ヲ求刑シタヲ一年六箇月、一年六箇月デアタヲ一年判決ヲ言渡ス、被告人ガ凡ソソレハ値切ル事ヲ知ツテ居ル、特別ナ犯罪ガ有罪ガ無罪ニナルコトハ問題デアリマスガ、斯ウ云フ工合ニ定メラレルト、必ズ今ノ裁判官ハ體刑ノ處分ヲスルデアラウト考ヘマス、餘リ立法部ニ於テ司法官ノ心情ヲ忖度スルノハドウカト心得マスガ、斯ウ云フ事ハ非常ニ酷デハナカラウト考ヘマス

○堀田政府委員 實ハ體刑ヲ置クコトニ就テハ餘程考ヘマシテ、司法省トモ打合ヲ致シタノデアリマスガ、實際犯罪ノ情狀ガ非常ニ重イ、而シテ資力ガ頗ル大キイ者ニ一寸罰金三千圓位デハ、少シモ痛サヲ感ゼヌ場合ガアル、而モ甚シイ手段ヲ以テ免許ヲ受ケルヤウナ、色々ナ運ビヲシタト云フガ如キ場合ニ於テハ、斯ウ云フ規定ヲ置イテ取締ラヌト取締ガ付クマイ、御承知ノ通り一時造船事業等ガ勃興シタ際ニ於テ、金ナラ一万デモ二万デモ宜イト云フヤウナコトデドン——無斷デヤツタ實例モアリマスカラ、其等ノ事ヲ除クニハ、一面ニ懲役ノ規定ヲ置イテ之ニ臨ムコトガ必要デアラウト云フデアリマス、殊ニ「一年以下ノ懲役又ハ一トアリマスカラ、大多數ハ罰金デ濟ムコトト思ヒマス、極端ナ場合ヲ想像シテ、此

ノデアアル、ソレデハ一面誠ニ酷デアアル、サレバトテ免許ヲ受ケズニヤルト云フコトハ、ソレヲ認ムルコトガ出來ナイ、故ニ一面ニハ之ニ罰ヲ加ヘ、他ノ一面ニ於テハ此埋立テタ土地ガ公益上何等無障リナク、其埋立ガ別ニ現狀回復ヲ命ズベキ程度ノモノデナイト云フ場合ハ、之ニ對シテ所有權ヲ下付スルト云フノデ、其他ノ追認ノ規定ヲ置イタノデアリマス、サウシテ追認ノ日ニ於テ埋立ノ免許ヲ受ケタル者ト看做スルト云フコトニナツテ居リマスカラ、第三十九條ノ一號ノ罰則ハ、無論適用サル、コトニナリマス

位ノ規定ヲ置イタ方ガ、却テ行政上效果ヲ擧グル上ニ於テ宜イト云フ考デアリマス

○南鼎三君 其御答辯、所謂嚴罰ニ處スト云フ御精神ノ御答辯ヲ聽クニ及ンデハ、益々第三十六條ノ無斷テ埋立テタ時ニ、無斷テハアルケレドモ、是レノ罪サヘ受ケレバ矢張追認スルト云フ事デアッタラ、以前ト餘リ變リハナイト思フ、是ハモウ討論ニナリマスカラ止メマス

○委員長(小山田信藏君) 一時休憩シマシテ、午後カラ引續キ開會ヲ致シマス

午後零時十一分休憩

午後一時十八分開議

○委員長(小山田信藏君) 午前ニ引續キ開會致シマス、高柳君

○高柳覺太郎君 私ノ質問ハ大分煩雜デアリマスガ、中ニハ愚問駄問等モアルカモ知レマセケレドモ真面目ニ聽クノデアリマスカラ、親切ニ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、大體ニ就テ伺ヒタイノデアリマスガ、此法案中ニ各所ニ、勅令ノ規定ヲ俟ツモノガ澤山アル、勅令ノ指定スル所トカ、或ハ勅令ノ命ズル所ニ依ルトカ、或ハ勅令ヲ以テ定ムトカ云フ様ニ、勅令ノ規定ニ俟ツモノガ澤山アルト思ヒマスガ、其勅令ト云フモノハ、此埋立法ノ施行規則トカ、施行規則ト云フヤウナモノヲ、勅令トシテ御發布ニナル豫定デゴザイマスカ

○堀田政府委員 此法案中ニ勅令ノ定ムル所ニ依ルト云フノハ、此法律ガ出ル事ニナリマスレバ、此法律ノ施行令ヲ勅令デ以テ定メマシテ、其中ニ規定シヤウト云フ考デアリマス、其勅令ノ内容ハ——言ヒ換ヘレバ此法律ノ、實際ニ於テハ實質ヲ成ス様ナモノデアリマスカラ、大凡斯ウ云フ事項ヲ規定スル考ダト云フ事ヲ印刷ニ付シテアリマスカラ、御手許ニ上ゲル事ニ致マス

○高柳覺太郎君 ソレハ直グ戴ケマスカ、ソレカラ此法案ノ起草ニハ農省務省トモ御協議ノ上デ以テ、此法案ヲ御起草ニナッタノデアリマスカ、此法案ノ精神ヲ見マスノニ、標題ノ如ク水面ト云ヒ、埋立ト云ヒ、水面トシテハ、無論漁業ノ方ト深イ關係ガアリ、埋

立ト云ヘバ一種ノ耕地整理デアルカラ、耕地整理法ノ支配ヲ受ケナケレバナラヌ——適用ヲ受クベキ場合ガ澤山アル、サウシマスト唯ダ公有水面ト云フモノガ、官有地トシテ從來取扱ハレテ居ル其土地ト云フ關係カラ、内務省ノ所管トシテ御扱ニナツテ居ルモノト存ジマスケレドモ、其水面ガ漁業ニ關係ガアルシ、其埋立法耕地整理ニ關係ガアルト致シマスレバ、此法案ノ實質ニ就テハ、寧ロ農商務省ノ御所管ノ方ガ多イヤウニ思フ、其等ニ就キマシテ第一ニ此法案

ノ御起草ニハ、農商務省ト御打合ノ上デ以テ御起草ニナリ、御提案ニナッタノデアリマスカ、或ハ單ニ内務省ノ御考デ以テ御起草ニナッタノデアリマスカ、ソレカラ是ハサウ云フ性質ノモノデアリマスカラ、寧ロ此御提案ニ就テモ、内務大臣ト農商務大臣ガ御連署ニナツテ提出サルベキモノ、ヤウニ思フ、是ハマア理窟ニ過ギマセケレドモ、其點ニ就テハドンナモノデゴザイマスカ

○堀田政府委員 今ノ御尋ノ第一點ニ就キマシテハ是ハ農商務ト打合ラシテ此案ガ出來テ居ルノデアリマス、法制局ニ於テ農商務省ノ農務局及水産局ノ代表者ガ出テ、一緒ニ相談ニ與ツテ此案ガ出來タノデアリマス、ソレカラ副署ノ問題デアリマスガ、是ハ公有水面ノ管理ハ内務大臣ガヤツテ居リマスカラシテ、内務大臣ダケデ適當デアラウ、唯ダ内容ニ於テ關係アル點ハ、ソレノ其省ニ打合ラシタラソレデ差支ナイ、斯ウ云フ考デアリマス

○高柳覺太郎君 此法案中ニ見エテ居リマス免許條件、此免許條件ト云フ言葉ハアリマスケレドモ、免許條件トハドウ云フモノデアアルカト云フコトガ一寸判リ難イ、其免許條件ナルモノ、及其處分條件、是等ハ勅令デ以テ御規定ニナルト云フ御見込デアリマスカ、ソレカラ中ニ又「命令」ト云フ文句モ使ッテアリマスガ、此命令ハ地方長官ノ命令ト斯ウ云フ風ニ解シテ宜イノデスカ、地方長官ノ命令ト致シマスナラバ、其命令ナルモノハデスナ、免許ニ附帶シテノ命令デアアルカドウ云フ性質ノモノデアアルカ、從來免許スルト云フ際ニ於テ命令書ト云フモノヲ下ゲタ、其命令條件ト云フヤウナモノヲ命令トセラレタノデアリマ

スカ、免許條件ト號シ、或ハ處分條件ト謂フ、是ハマア違ッテハ居リマスケレドモ、同ジヤウナモノデアリマスケレドモ、ソレハドウ云フモノデアリマスカ、又ソレハ寧ロ免許條件ノ如キハ、勅令ノ規定ヲ待タズシテ、本法ニ規定サレタ方ガ宜カリサウト思フ、其等ニ就テノ御考ハドウデゴザイマセウカ

○堀田政府委員 此命令ト云フノハ所謂行政命令ノコトデアリマシテ、處分命令ヲ指シテ居ルモノデアリマセス、隨テ勅令若ハ省令等ヲ謂フノデアリマス、尙ホ免許條件ヲ法律ニ規定シタラバドウカト云フ御尋デアリマスガ、此免許條件ト云フノハ、到底斯ウ云フ抽象的包括的ノ規定ノ上ニ含マスコトノ出來ナイモノヲ、各個ノ場合ニ免許條件トシテ、命令書ヲ以テ命ズル考デアリマスカラ、隨テ此法律ニハ總テノ埋立ニ共通ノモノダケヲ此法文トシテ擧ゲタノデアリマシテ、例ヘバ免許條件トシテ從來ヤツテ居ル一寸例ヲ申上ゲマスレバ、斯ウ云フ個々ノ場合デアアルカラ、到底法律ニ規定シ得ナイト云フ事ヲ御諒解ヲ得ルト存ジマス、博多灣ノ築港ノ埋立ノ許可ヲ爲スニ當リマシテ、斯ウ云フ事ヲ矢張條件ノ中ニ加ヘテ居ルノデス、「許可」ヲ受ケタル者ハ埋立地ニ於テ官幣大社箱崎宮境内、千代ノ松原及其ノ附近一帶ノ風致ヲ毀損スヘキ虞アル設備又ハ行爲ヲ爲スコトヲ得ス、風致上障害トナルヘキ虞アル設備若ハ行爲ニ付亦同ジト云フ様ナ、是ハ一例デスガ——又其次ニ「許可」ヲ受ケタル者ハ九州帝國大學ノ承認ヲ得ルニ非ザレハ埋立地ニ於テ非常ノ震動音響煤煙若ハ悪性ノ瓦斯ヲ發生スルモノ等學術研究上障害トナリ又ハ事業上若ハ患者治療上妨害トナルベキ虞アル設備若ハ行爲ヲ爲ス目的ヲ有スル者ニ對シ埋立地ヲ讓渡シ若ハ貸付スルコトヲ得ス」例ヘバ斯ウ云フ風ナ條件、斯ウ云フ程度ノモノヲ免許條件ニ人レル考デアリマス、而シテ其條件ガ第三者ニ徹底シテ能ク分ルヤウニスル爲メニ、矢張登記ノ制度デ免許條件ヲ登記ノ上ニ上セルト云フコトニ致ス考デアリマス

○高柳覺太郎君 普通ノ共通の免許條件ト云フモノガアラウト思ヒマスガ、其等ハドウ云フモノヲ指シテ免許條件ト御認ニナツテ居リマスカ

○堀田政府委員 共通ノハ例ヘバ工事竣功シタルトキハ許可ヲ受ケタル者ハ、何々縣知事ニ對シ竣功認可ヲ申請スベシトカ、或ハ土砂ヲ海面ニ棄テ、ハナラストカ云フコトガ共通シテ居ルノデアリマス

○高柳覺太郎君 埋立ノ工事ノ著手トカ工事ノ竣功トカ云フコトノ其期限ハ、矢張免許條件デスカ

○堀田政府委員 工事ノ著手竣功期限ノ如キハ、埋立事業ノ難易、規模ノ大小等ニ依リマシテ違ヒマスカラ、一様ニ法律命令入上ニ上セル譯ニ行キマセスカラ、ソレハ上セナカッタノデアリマス

○高柳覺太郎君 其工事ノ著手ノ期限ヲ定メルトカ、或ハ竣功ノ期限ヲ定メルト云フコトハ、其期限ト云フコトガ一ノ免許條件ト思ヒマスガ

○堀田政府委員 期限ヲ定メルト云フヤウナ事ハ當然ノ事トシテ、其前提ノ下ニ總テノ規定ガ出來テ居リマス、期限内ニセザルトキハ效力ヲ失フト云フヤウニ出來テ居リマスカラ、自ラ法ノ全體カラ見テ判ツテ居ル譯デアリマス

○高柳覺太郎君 サウスルト此免許條件ト云フヤウナモノハ、勅令デモ規定ハ出來ヌデ、一々具體的ニ事實ニ就テ條件ヲ定メルノデスカラ、勅令デモ定メラレヌコトニナリマスガ

○堀田政府委員 御説ノ通りデアリマシテ、例ヘバ既ニ法律ニモ豫想シテ居リマス通り、地元町村等ノ意見ヲ聽キマシテ、地元町村ノ意見ニ於テ尤モナリト思ハル、點ガアレバ、ソレハ矢張免許條件ノ中ニ加ヘテ、命令書ニ明カニ記載スルコトニナリマスカラ、サウ云フ事ハ各場合ヲ豫想スルコトハ出來マセヌ、隨テ其等ハ勅令ニモ、或ハ其他ノ命令ニモ、掲ゲ得ナイモノデアリマス

○高柳覺太郎君 サウスルト免許條件ヲ定メルコトハ、地方長官ノ裁量一ツデ定マリマスガ

○堀田政府委員 大體ノ標準ヲ拵ヘテ、成ベク訓令等デ定メル考デアリマスケレドモ、埋立ノ許可權ヲ持ツテ居ル地方長官ガ定メルト云フコトニナリマス、併シ其中デ重要ナル關係アル事トカ、或ハ其他地方ノ公益上相當監督セネバナラスト思ハル、モノハ、内務大臣ニ稟申セシメ、其稟申ニ就テ内務大臣ノ精

細ナル調査ヲ遂ゲテ、其事ヲ決メルコトニナリマスカラ、少シモ支障ハナイモノト信ジテ居リマス

○高柳覺太郎君 此第一條ニアリマス「河」ト云フノハ、河川法ノ認ムル河川ノミデアリマスカ、河川法ノ認ムル以外ノ河川マデモ及ンデ居ルノデアリマスカ

○堀田政府委員 寧ロ此「河」ト云フノハ河川法ノ所謂河川ハ含マナイ、其以外ノ河川ト云フ考デアリマス、河川法ノ方ハ御承知ノ通り、全ク所有權ノ目的物トナラヌコトニシテアリマス、若シサウ云フ場合ニハ廢川ノ處分ヲシナケレバナラヌ、其處分ヲシタ上デ問題ガ解決サレルコトニナリマスノデ、埋立ノ方デハ河川法ヲ適用シテ居ル河川ヲ含マナイ考デ出來テ居リマス

○高柳覺太郎君 公有水面ト私有水面トノ區別ハ、ドウ云フヤウニ御認ニナツテ居リマスカ、文字上カラ解釋スレバ、公共ノ用ニ供シタノガ公有水面、供サナイ方ガ私有水面ト云フ解釋ヲ取ルコト、思ヒマスカ、實例ガアレバ、實例ヲ御示下サイマシテ、此區別ハ斯ウ云フモノデアルト云フ御説明ヲ願ヒマス

○堀田政府委員 公有水面ト云フノハ昨日申上ダタヤウニ、公共ノ用ニ供スルコト云フノデ、何人モソレヲ自由ニ使ヒ得ル、サウ云フ水面ヲ謂フノデアリマス、其以外ノ單ニ私有物、或意味カラ財產トシテソレヲ持ツテ居ルト云フヤウナ性質ノモノ、サウ云フモノヲ私有水面ト謂フ考デアリマス

○高柳覺太郎君 此法ヲ埋立ト稱スルノハ、耕地整理法ノ埋立ト矢張同様ノモノト見テ宜イノデアリマスカ、耕地整理法ノ埋立ハ、湖海ノ埋立トナツテ居リマスカ、湖海以外ノ埋立ハ、耕地整理法ノ支配ヲ受ケズシテ、此法律ノ支配ヲ受ケルト云フコトニナリマスカ

○堀田政府委員 耕地整理法ト此法トハ並ビ行ハレルコトニナリマス、從來ト雖モ耕地整理事業トシテ施行スル埋立ハ、是ハ矢張官有地取扱規則ニ依テ、免許ヲ受クルコトヲ要シテ居タノデアリマスカ、本法施行後ハ、本法ニ依テ免許ヲ受ケベキモノトナルノデアリマス、本法ニ依テ埋立ノ免許ヲ受ケテ、サウシテ耕地整理法ニ依テ仕事ヲ行フト云フコトニナリマ

ス

○高柳覺太郎君 サウスルト雙方ノ支配デ共ニ受ケルコトニナリマスカ

○堀田政府委員 サウデス、埋立其モノハ矢張本法ニ依テ免許ヲ受ケ、サウシテ埋立ノ許可ヲ受ケタ其土地ヲ、今度ハ或ハ土ヲ盛ルトカソレト、整理ヲスルト云フヤウナコトハ、耕地整理組合等ノ事業トシテ行ハレルコトニナリマス

○高柳覺太郎君 耕地整理法ニ依ルト、水面ノ埋立若クハ干拓トシテ、其水面或ハ湖沼ノ干拓ト云フ様ナモノハ、耕地整理ト云フヤウニ、耕地整理法ニ規定サレテ居リマス、ソコヘ此法律ガ出來ルト、耕地整理法ノ附則ノヤウニ思ヒマス、湖海ノ埋立トアツテ河川ニハ及ンデ居ラヌヤウデスガ、法ノ精神ニ於テハ敢テ變リハナイ、サウスルト湖海ノ埋立トシテ耕地整理ノ方ノ支配ヲ受ケルト云フト、此法律ハ耕地整理法ノ附則ノヤウニ思ハレルノデスガ、湖沼水面ノ埋立ニ就テハ耕地整理法ノ適用ヲ受ケ、此法律ノ適用ヲ受ケナケレバナラヌ、共ニ適用ヲ受ケルト云フ御解釋デスカ

○堀田政府委員 本法ノ第一條ノ第三號ニアル「溝渠又ハ溜池ノ變更」ト云フヤウナモノハ、是ハ埋立ト見ズシテ全然別ノ方デアリマスカ、公有水面ニ耕地整理ヲヤルトナレバ、矢張本法ノ適用ヲ受ケテ、サウシテ其免許ヲ受ケタ上ニ、耕地整理法ニ依テ仕事ヲスルコトニナリマス、耕地整理法ノ附則ト云フヨリハ、寧ロ耕地整理ノ仕事ヲ爲ス前提ノ條件トシテ、斯様ナ事ガ要ルヤウニナルノデアリマス

○高柳覺太郎君 水面埋立ハ耕地整理デアルト云フコトガ、耕地整理法ニアリマス、其水面埋立ノ規定マ更ニ耕地整理ノ一ノ方法ヲ此所ニ設ケタナルト、耕地整理法ノ附則ノヤウニナルノデス

○堀田政府委員 耕地整理ノ仕事トシテ埋立ヲ爲スコトハ出來ルノデアリマス、埋立事業ヲ行フヲ謂フト云フノデアリマス

○高柳覺太郎君 第一條ニ本法ニ「耕地整理ト稱スルハ土地ノ農業上ノ利用ヲ増進スル目的ヲ以テ本法ニ依リ左ノ各別ノ一ニ該當スル事項ヲ行フヲ謂フ」

ト云フノデアリマス

アリマスガ是ガ耕地整理デアリマスネ

○堀田政府委員 事實行爲トシテ 耕地整理トシテ其行爲ヲスルニ當ツテハ、公有水面理立法ニ依テ許可ヲ受ケナケレバナラヌコトニナリマス、斯ウ云フコトモアリマスカラ、是デ御分リニナラウト思ヒマス、又第二條ノ三ニ「官有地取扱規則ニ依リ埋立又ハ干拓ノ許可ヲ受ケタル者ハ本法ノ適用ニ付テハ之ヲ土地ノ所有者ト看做ス」トアリマスカラ、許可ヲ受ケレバ、組合ニ加入シテ仕事ガ出来ルト云フ立前ニナツテ出来テ居ルノデアリマス

○吉川吉郎兵衛君 ソレニ就テ 其結果ニ就テ御尋シテ見タイト思ヒマス、是ハ第四條ニアリマスガ、金ヲ出セバ埋立ヲ許シテ貰フコトガ出来ルコトニナツテ居リマスガ、若シ協定ガ出来ナケレバ、地方長官ガ裁定シテヤルト云フヤウナ色、参考書ニモアリマスガ、然ルニ何モ標準ガ見エヌヤウデアリマス、假リニ一方ノ既得者ガ非常ナ多額ヲ要求スル、ソレニ應ズルコトガ出来ナイト云フ場合ニ、地方長官ガ裁定スル所ノ標準ガ無イノデアリマス、唯ダ自由裁量デ知事ノ考デヤルノデアリマス、詰リ斯ウ云フ場合デス、漁業権者ガ漁業権ヲ受ケテ、年々十萬圓ナラシ十萬圓ノ利益ヲ受ケテ居ル、ソレガ十年權利ヲ得テヤツテ居ル場合ニ、十萬圓ノ金ヲヤレバソレデ話ガ著クト云フコトデアリマス、是ノ標準ガ無イノデアリマス、結果カラハ見エナイヤウデス、ドウ云フ御考デスカ

○堀田政府委員 只今ノ裁定ノ標準ハ場合ニ依テ違ヒマスカラ、之ヲ具體的ニ法文ニ現ハスコトハ出来ナイノデ、サウ云フコトハ考ヘテ居ナカッタノデアリマス、サウ云フヤウナ造方ハ、耕地整理法ニモ規定ガアリマス「本法中別ニ規定アル場合ヲ除クノ外土地ノ所有者、占有者、關係人、其ノ他整理施行地ニ付權利ヲ有スル者ハ耕地整理ノ施行ニ對シテ異議ヲ述ブルコトヲ得ス」ト云フ規定ガアリマス、ソレカラ第二十七條ノ二ニ「整理施行地ニ付漁業権存スル場合ニ於テハ漁業権者ニ對シ、漁業権及入漁權存スル場合ニ於テハ漁業権者及入漁權者ニ對シ整理施行者ハ整理施行ニ依リ生スヘキ損害ヲ補償スルコトヲ要ス、

前項ノ規定ニ依ル補償ヲ受クル權利ハ漁業権者入漁權者共同シテ之ヲ有スルモノトス」ト云フヤウナ風ニ、大體耕地整理法ノ造方ニ依ヒマシテ、本法ニモ斯ウ云フ規定ヲ置イタノデアリマス

○吉川吉郎兵衛君 耕地整理ハ耕地整理組合ヲ設ケテ、組合ノ力ニ依テ權利ガアルヤウニ思ヒマスガ、個人デ埋立ヲスル場合ニ、耕地整理組合ニ準ジテヤルコトハ出来ヌト思ヒマスガ、ソレデモ耕地整理組合ト同様ナ權能ヲ有ツテ對抗スルコトガ出来マス

○堀田政府委員 只今ノ御尋ハ耕地整理組合ノ御話デアリマスガ、耕地整理ハ矢張個人デモ出来マス、組合デナケレバ出来ヌト云フコトニナツテ居リマセス、耕地整理法ノ三條ニアリマス、設計書ヲ作ツテ同意書ヲ添エ敷人共同ノトキニハ云々トアリマスカラ、前段ハ單ニ獨リデ出来ルト云フ規定ニナツテ居リマス

○吉川吉郎兵衛君 單獨デ出来ルトシテモ、色々違ガアラウト思ヒマス、一方ガ五萬圓デ十年間ノ權利ヲ得テ居レバ、十年デアルト五十萬圓デアリマスガ、多少斟酌スベキ點ガアラウト思ヒマス、ソレデモ、之ニ對シテノ損害ノ補償ノ場合ニ、何ヲ標準トシテ協定サレマスカ

○堀田政府委員 ソレニ就テハ何レ埋立ヲスル側トソレカラ埋立ヲ爲スニ依テ損害ヲ受ケル側トノ間ニ主張ガアリマセウカラ、地方長官ガ參酌シテ、適當ト認メル程度ニ決メルダラウト思ヒマス、實際兩者ノ意見ヲ參酌スレバ、ドチラガ無理、ドチラガ適當デアルト云フ事ガ判定ガ付クト考ヘマス、ノミナラズ見積ノ仕方デアリマス、ソレケレドモ、是ハ普通裁判判損害ノ補償ヲスル場合ニハ、凡ソドウ云フ範圍迄入レルカト云フコトハ、概括的ニ規定ハ無クテモ裁判官ノ考ニ依テ計算ラシテ、是ダケノモノハ損害ト見ルノハ適當デアル、是ハ損害ト見ルベカラザルモノ、或ハ此損害ノ程度ハ之ニ止メテ宜シカラウト云フコトハ、地方長官トシテハ下ニ多數ノ技術員モ居リマス、地方長官トシテハ下ニ多數ノ技術員モ居リマス、色々土地ノ評價其他ニ慣レテ居ル者モ居リマスカラ、適當ナル判斷ヲ下シ得ルモノト考ヘテ居リマス、又知事ノ下ニハ補助機關トシテ耕地整理ノ

技師モ居リマス、水産ノ方ノ技師モ居リマス、其等ノ者ノ知識ヲ藉リテ、適當ナル裁決ヲ爲シ得ルモノト見テ居リマス

○吉川吉郎兵衛君 サウスルト或ル程度マデハ努力スルケレドモ、出来ナイ場合ニハ損害賠償ノ訴訟ヲヤルコト云フコトニナリマス、實ハ只今マデ是デ七年モ八年モ埋立權ヲ持ツテ居ル方ハ、埋立テントスル漁業権者ハ埋立テナイト云フノデ、十年モ押問答ヲシテ、誰人ガ入ツテモ利害相反スルモノデアルカラ、十年モ埋立テテテナイト云フノデ、押問答ノ爲メニ遷延シタノガ今日マデ度々私モ聞キ、又現在見テモ居リマスガ、今度ノハ之ニ就テハサウスルト兎ニ角知事ハ、或程度マデヤツテ行カナカッタラ、矢張或ル一方ノ積極的ニ仕事ヲセントスル埋立ヲ施行スル方カラ損害賠償ノ訴訟デモ起シテ、ソレデ決メタルコトニナルノデスカ

○堀田政府委員 今迄ハ地方長官ハ法制上斯ウ云フ裁定ヲ爲スニ就テ、何等ノ權能ヲ有タナカッタ、法律上知事ノ裁定ハ認メラレナカッタ、ソレデアルカラ言ヒ換ヘレバ何等ノ權威ヲ值シナカッタ、其結果トシテドウモ話合ガ出来ヌト、容易ニ右トカ左トカ云フ決定ヲ爲シ得ナカッタノデアリマス、今度ハ此制度ガ出来マスレバ、協議調ハザルトキ、又爲スコト能ハザルトキ、此二ツノ場合ニ地方長官ノ裁定ヲ求メル事ガ出来ル、求メレバ地方長官ハ裁定スルノガ、當然職務上ノ義務トナリマスカラ、ソレデ裁定ガ爲サル、其結果異議ガアレバ裁判所ニ出ルノデアルカラ、今迄ノヤウニ荏苒日ヲ送ツテ事業ノ起ルノヲ妨ゲルコトハ無クナル

○吉川吉郎兵衛君 サウスルト一種ノ收用法的ニナル、參事會ガ之ヲ決定スル、ソレガイカナカッタラ行政訴訟ヲ受ケル、ソレニ髣髴シタモノデスカ

○堀田政府委員 其點ハ收用審查會デ決定スルコトヲ得ルトアリマスガ、ソレト同ジヤウデアル、ソレヲ審查機關ノヤウナモノヲ設ケズ、知事ガヤルト云フコトヲ致シタゲデスカ

○吉川吉郎兵衛君 ソレニ就テ知事ガ裁定スル標準ヲ承リタイ、一方審查會ナラ審查會ハ、其周圍ノ土地

ヲ調査シテ此所ハ何程デ登記ヲシテ居ル、是ハドウ
シテ居ルト云フコトニ依テ相當ノ値段ヲ決メ、知
事ハ兩方カラ申出タ所ガ、茲ニ千圓ナラ千圓ノ差ガ
アレバ、五百圓ツ、折合フテ負ケタラドウダト云フ
大綱ミナ事ヲヤツテ行クカ、或ハ漁業權者ノ既往、三
年ナラ三年ノ收獲平均ヲ見テ、ソレニ依テ將來ヲ斷
定シテ仲裁スルモノデアリマス、其邊ノ知事ノ裁
斷ヲスルトキノ標準ハ、何ヲ以テスルカト云フコト
ヲ承リタイ

○堀田政府委員 ソレハ第六條ニ「埋立ノ免許ヲ受
ケタル者ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ」云々トシテアリ
マスノデ、此勅令デ大體標準ハ決メル考デアリマス、
多分御手許ニ參考トシテ差上ゲタ中ニモアルコトト
存ジマス

○吉川吉郎兵衛君 一寸ソレヲ見マシタケレドモ、
私ガ今尋ネテ居ル所ノ標準ガ、地方長官ガ之ヲ裁定
スルニ何ヲ標準ニスルカト云フコトガ明記シテナイ
ヤウデス

○堀田政府委員 ソレハ此二項ニ「損害若ハ埋立ニ
因リ通常生スヘモ損害ヲ補償セシムヘキモノトス」、
此同様ノ規定ハ矢張外ノ土地收用法、或ハ市街地建
築物法ノ施行令、或ハ史蹟名勝、天然記念物保存法ノ
施行令等ニ皆ナスウ云フ文字ヲ用キテアリマシテ、
其文字ヲドウ云フ標準ニ依テ之ヲ適用シ居ルカト云
フコトニナルト、從來皆ナ各府縣ニ於テ收用審査會
等ヲ爲スニ方ツテモ、是ダケノ文字デ適當ナル裁決ヲ
爲シテ居ルノデアアルカラ、細カニ各例ヲ網羅シタ標
準ハ容易ニ定メ得ナイト思フ

○吉川吉郎兵衛君 サウスルト今私ガ例ヲ擧ゲタノ
ハ標準ニナラナイ、一年一萬圓ノ漁業者ガ利益ヲ得
テ居ル、之ヲ既往三年ノ平均シテ之ニ據ルト云フヤ
ウナコトハ、標準ニハシナイノデスカ

○堀田政府委員 今ノ御話ノヤウナドレダケノ漁獲
收入ガ毎年アツタト云フヤウナ事ハ、無論ハ損害補
償ノ決定ヲ爲スニ於テハ、最も重要ナル標準トナル
ノデアリマス、無論其等モ計算致シ、且ツ權利其他モ
見ルノデアリマス

○吉川吉郎兵衛君 ソレデ判リマシタ、ソレニ言及

サレナカッタカラ御尋シタノデアリマス、次ニモウ一
ツ第十二條ノ地方長官ハ埋立ノトキ免許料ヲ徵收ス
ルコトガ出來ルト云フ、此「スルコトヲ得」ト云フノ
ハ、是ハ取ラヌコトモアリ、取ルコトモアルト解釋シ
テ宜イノデスカ

○堀田政府委員 サウデス
○吉川吉郎兵衛君 サウスルト取ル場合ニハ矢張此
土地ヲ埋メレバ、幾ラ位ノ茲ニ價格ガアル、ソレデア
ルカラ是位ノ免許料ヲ取ツテモ宜イト云フ個々別々
ノモノデアアルカ、免許料ヲ一定スルノデアアルカ、ソレ
ト取ラナイ所ハドウ云フ場合ニ取ラナイコトニ用キ
ルカト云フコトヲ、一應御伺致シタイ、取ルニハドウ
シテ取ルカ、埋立ヲスレバドレ位ノ價格ヲ生ズル、之
ニ對シテドレ位取ツテ宜カラウト云フヤウニ、埋立地
ノ格價ヲ參酌シテ御取リニナルモノデスカ、取ル標
準ハ如何ナルモノヲ以テ標準トシテ御在デニナリマ
スカ

○高柳覺太郎君 序デスガ、ソレハ勅令ガ御示シニ
ナツタ中ニ無イヤウデスナ
○堀田政府委員 御手許へ行ツテ居リマセスカ
○吉川吉郎兵衛君 十二條ガ無イノデス、一應御説
明ヲ願ヒマス

○堀田政府委員 差上ゲルコトニ致シマス、其勅令
ニハ斯ウ云フ事ヲ決メヤウト思ツテ居リマス、例ヘバ
埋立ノ免許ヲ受ケタル者ハ、地方長官ノ指定スル期
間内ニ免許料ヲ納ムベシ、免許料ノ金額ハ地方長官
ガ大體次ノ標準ニ依テ之ヲ決スルト云フノデ、免許
料ノ額ハ埋立地價格ヨリ埋立地ニ要スル費用ヲ控除
シタル殘額ノ百分ノ何箇、是ハ如何ナル程度ガ適當
デアアルカ、是ハ餘程論議ヲ要スルコト、考ヘル、詰
リ純益ノ何分ノ一カラ取ラウ、ソレカラ埋立ニ要ス
ル費用ハ免許ヲ受ケタル者ヲシテ申告セシメテ、其
申告ヲ不相當ナリト認ムルトキニハ、地方長官ガ認
定シテ適當ナ所ニ定メテヤラウ、隨テ田畑ヲ作ルト
云フ場合ニ、一面ニ於テハ國家ガ之ヲ獎勵スルト云
フ政策ヲ執ツテ居ル今日ノ場合デアアルカラ、サウンテ
其利益タルヤ大シタモノデアリマス、マイカラ、農
業上ノ利用ヲ増進スルヲ目的トスル埋立ノ如キハ、

大體埋立料ヲ徵收セザルヲ適當ト認メテ居ル次第デ
アル、併ニ都市ノ附近等デ埋立ヲセヌ中カラ、既ニ其
素地ハ適當ナ價格ヲ有シテ居ルモノ、斯ウ云フモノ
ハ埋立ヲスレバ、非常ナ利益ガ舉ル場合ガアリマス
ノデ、サウ云フモノハ先程申シマシタ様ナ標準デ免
許料ヲ取ラウ、今迄ハ免許料ハ一ツモ取ラナカッタ、從
併シ昨日モ申上ゲマシタ通り、豫約開墾等デアル、從
來ヤツテ居ッタ干拓ヤ、ソレカラ公有水面ヲ唯々柵ヲ
立テ、占用シテ居ルダケデモ、使用料トカ豫約開墾
料ト云フモノヲ取ツテ居ル次第デアアルカラ、此方モ取
ル方ガ適當デアラウト考ヘテ居リマス

○吉川吉郎兵衛君 工事ニ要スル費用等ヲ引去ツテ、
其純益ニ對シテ百分ノ一ノ免許料ヲ取ルノデスカ
○堀田政府委員 百分ノ幾ツト云フコトハ、ソレハ
餘程攻究シナケレバナラヌト思ウテ居リマス
○吉川吉郎兵衛君 工事費用其時ノ價格トヲ引イタ
跡ノ純益ノ何分カニ當ルモノヲ免許料トシテ取ルノ
デスカ

○堀田政府委員 其中ノ一分ト御心得ヲ願ヒタイト
思フ

○吉川吉郎兵衛君 ソレモ結構デゴザイマセウガ、
成ベク弊害ヲ絶對的ニ除去スルト同時ニ、眞ニ企業
家ニ向ツテ相當ヤリ易イヤウニシテヤルノガ宜カラ
ウト思フ、新田ヲ築クト云フコトハ中々六ヶシイ、防
波堤ヲ一遍掛ケテ半分ヤツタ時ニ、大波ガ出テソレヲ
浚ツテ行ク、又改メテヤラナケレバナラヌト云フ困難
ガアル、初カラ大キナ利益ヲ見込デ免許料ヲ取ル
ト云フコトハドウカト思ヒマスガ、成ベクヤリ易イ
ヤウナ御考ガアリマセウカ

○小橋政府委員 今御尋ノ趣意ハ内務省ニ於テモ大
ニ考慮シテ居ル點デアリマス、提案ノ理由ニモ、埋立
ノ必要デアリ、之ヲ大ニ助成シナケレバナラヌ意味
ノ事モ申上ゲテ置イタ積リデアリマシテ、殊ニ農耕
地ノ如キハ出來ルダケ助成シテ、企業者ニ便利ヲ與
ヘシメタラ宜カラウト思フノデアリマス、又工場地
ノ如キハ非常ニ値段ガ高イ所モアル、又一方ニハ漫
ニ權利取ト云ヘバ悪イカ知ラヌガ——願出ルノガア
ルカラ、之ニ對シテハ相當ナ免許料ヲ取ル、ソレデ一

ルカラ、之ニ對シテハ相當ナ免許料ヲ取ル、ソレデ一

方ニ弊害ヲ防グト同時ニ、成ベク埋立事業ガ圓滿ニ進ムヤウニシタイト思フテ居リマスカラ、御懸念ノ點ニ就テハ十分注意ヲシタイト思ヒマス

○吉川吉郎兵衛君 モウ一ツ伺ヒタイノハ、埋立竣功ト云フ事ハ、ドノ邊ヲ以テ御認ニナツテ居ルカ、或ハ防波堤ヲ掛ケテ波ガ入ラヌヤウニナツタガ、水ガ溜ツテ居ル、ソレニ地上ヲシナケレバ作物ガ出來ナイ、中ニ魚類ガ棲ンデ居ル、ソレヲ十年モ十五年モ抛ツテ居ル所ガアリマスガ、アレヲ以テ竣功ト看做スカ、又相當ノ程度迄埋立テ、耕作ノ出來ルマデニシクモノヲ竣功ト御認ニナルカ、此邊ハ如何デアリマスカ

○堀田政府委員 防波堤ヲ築造シタバカリノ如キハ、無論竣功ト認メマセヌ、出願ノ際ニ添付シタ設計書通りニ出來タノヲ以テ、竣功ト認メル考デアリマス

○吉川吉郎兵衛君 今迄ハ防波堤ガ出來テ鰯ガ棲ンデ居ルト云フヤウナコトガ澤山アリマスガ、今後ハ防波堤ヲ掛ケテ相當ナ地上ヲシテ、耕作地ナラ耕作地、宅地ナラ宅地ニスルト云フ程度マデ竣功シタモノヲ、竣功トスルト云フ御見込デアルト承知シテ宜シウゴザイマスカ

○堀田政府委員 サウデス

○吉川吉郎兵衛君 先程南君ナリ高木君カラ御尋ニナリマシタガ、私ハ聽漏ラシタ點ガアリマスカラ、一應疑義ヲ質シタイト思ヒマス、先願ト云フニコトニ就テハ、ドウナリマスカ、矢張先願權ヲ御認ニナリマスカ、同ジ所ニ先ニ出シテ居ル、其次ニ又出シタト云フコトニ就テハ、先願權ト云フコトハ、第一ニ撰擇スル要旨トシテ御調ニナルノデアリマセウカ

○小橋政府委員 先程土木局長ガ御答シタト思ヒマスガ、先願權ヲ認メルト云フコトデアリマセウカ、競願ノ場合ニ於テ企業ノ經營方法ガ同一デアアル、公益上ノ利益カラ見テモ、經濟上ノ利益カラ見テモ、又企業者ノ方カラ見テモ、同一デアアルト云フヤウナ時ハ、先願ニ依テ宜カラウト思フ

○吉川吉郎兵衛君 同ツ事ナラバ先願ニ依ル、今迄先願トカ後願トカ云フコトデ訴訟デモ出來タヤウナ

コトガアリマスカ、若シアルナラバ、其判決例等ヲ一應御話ヲ願ヒタイ

○堀田政府委員 今迄埋立ノ如キハ自由裁量ノ處分トシテヤツテ居リマスノデ、訴訟ヲ起シテマデ争フト云フヤウナ例ハ記憶シテ居リマセヌ、水利權ノ方ニハサウ云フ例ガアツタヤウニ記憶シテ居リマス

○吉川吉郎兵衛君 之ニ關聯シタ身許ト云フコトニ就テ御尋シタイ、内務次官ノ言ハレタ通り、總テ同ジデアアルガ、一方ハ非常ニ財產ガアル、一方ハ資力ガ乏シイ、斯ウ云フトキニハ矢張身許ト云フコトニ重キヲ置イテヤルト云フコトニナリマスカ、是ハ自由裁量デアリマスカラ如何トモ爲シ難イガ、矢張り身許ト云フコトヲ第一ニ重キヲ置イテ見ラレルノデアリマセウカ

○堀田政府委員 「身許」ト云フ言葉ノ定義次第デスカラ要スルニ多分斯ウ云フ意味ニ見マシテ、高木君杯カラ質問ニナツタノダラウト思フ、身許ト云フノハ其資産デアルトカ、人物デアルトカ云フヤウナ意味ダラウト思フ、斯ウ云フ意味ニ見レバ、之ヲ參酌シテ決定スベキモノト考ヘテ居ルノデアリマシテ、要スルニ埋立ヲ許可スルト云フコトハ、其事業ヲ確實ニ竣功セシムベキ見込ガ立タナケレバ、容易ニ許可スベキモノデナイト考ヘテ居リマス、隨テ其人物、資産、ソレカラ事業計畫ノ確否、ソレカラ眞ニ企業ノ誠意アリヤ否ヤト云フヤウナコトニ、最モ重キヲ置イテ見ナケレバナラヌト考ヘテ居リマス

○吉川吉郎兵衛君 一方ハ埋立方法モ宜イ、是ハヤルカモ知レヌケレドモ身許ガ無イ、財產ガ無イ、一方ハ財產ガ有ルカラ、免ニ角埋立テラダケノ資力ガ有ルカラ、之ニ許サウト云フヤウナ單純ナ御考ハナイデスカ

○堀田政府委員 サウ云フ點ハ最モ注意ヲ拂ツテ、例ヘバ茲ニ從來埋立事業ヲヤツテ數箇所デ成功シテ居ル者ト、今迄何等サウ云フ仕事ノ經驗ノ無イ者、其等ガ競願ニナツタ時分ニハ、無論其等ノ事業ニ對スル經驗アリ、又其目的ヲ現ニ遂行シツ、アルト云フヤウナサウ云フ者ニハ、一寸シタ資産アル者ヲ排除シテモ許スベキモノト考ヘテ居リマス

○吉川吉郎兵衛君 斯ウ云フ事業ヲヤラントスル人ハ大量ナ人ト言ヒマスカ、冒險的ナ人ト言ヒマスカ、中々普通ノ者ニハヤレヌ事デスシ、ソレノミナラズ其人ガ他ノ事業ニモ手ヲ出シテ居ツテ、此事業ヲヤル積リデハアツタガ一方ノ方ニ借金ガ出來タリ何カシテ、非常ニ事業上不安ナ場合ガナイニモ限ラス、サウ云フ事ハ非常ニ見ニクイ話デアリマスカラ、唯ダ資力ノミヲ考ヘルト云フコトハ、私ハ非常ニドウモ良クナイト考ヘタノデスガ、併シ今資格トシテハ唯ダ資力ノミデナイト云フ御答ヲ得マシタカラ、大變満足致シマスガ、斯ウ云フ點ニ就テハ餘程御考慮ヲ願ヒタイト存ジマス

○委員長(小山田信藏君) 樋口君、何かアリマスカ

○樋口伊之助君 私モ一寸御尋致シマスガ、先程南氏カラ堺ノ防波堤ノ事ヲ言ウテ居ラレマシタガ、此大阪ノ築港ノ西成線ノ地先、櫻島ノ地先ト云フ所ニ三十万坪ト云フモノヲバ、塵埃ヲ以テ埋立テラト云フコトヲバ大阪市會デ滿場一致ヲ以テ大正七年ニ決議ニナツテゴザイマスガ、ソレガ何故ニカ大阪府ガ御許ガナイト云フヤウナ事ガゴザイマシテ、今ニワイワイ言フテ居ルヤウナコトデゴザイマスガ、是等ノコトハドウ云フモノデゴザイマセウカ、矢張監督官廳ノ御命令ヲ得テ居マセネバ、ドウシテモイカヌモノデゴザイマセウカ、之ガ爲メニ二重監督ト云フヤウナ事ガ再々八釜シクナルノデゴザイマス、故ニ御參考マデニ御尋シテ置キタイノデゴザイマス

○小橋政府委員 是ハ先程御答致シタノデ、大體御判リニナツタラウト思ヒマスガ、矢張面積ノ廣イ今御話ノ様ナ廣イ箇所デアレバ、府縣廳デ相當調査ヲシテ内務省ヘ持ツテ來ル譯デスガ、地方廳デ種々ノ事情ノ爲メニ、サウ云フコトノ調査ガ遅レルコトモアルノデアリマス、今御尋ノヤウナ事柄ハ直接内務省ノ問題ニハナツテ居ラスノデアリマス、出テ來レバ十分審査ヲシテ許否ヲ決シナケレバナラヌト思ヒマス、認可ヲ與ヘナケレバナラヌト思ヒマス

○淺野順平君 一昨日一寸質問シテ置イテ、ソレデ打切りデ御尋ヲシナカッタ、此第一第二第三條ノ町村會ノ意見ノ聽取ト云フコトニ就テ御尋申シタイノチ

ヤガ、是ハマア舊來此通りヤッテ居ラレルデアラウガ、併シ此町村會ノ意見ト云フモノガ唯ダ地方官ノ參考ダケニ供セラレルヤウニ思ハレルガ、若シ其埋立ナラ埋立ニ就テ、町村會ガ不同意ノ意見ヲ付シタ時デモ、矢張地方官ハ之ヲ許スト云フコトニナリマスカ、ドウ心得テ宜イノデスカ

○小橋政府委員 此地元町村會ノ意見ヲ問ヒマスノハ、ソレハ出來ルダケ其利害關係等ヲ考慮シテ、地方長官ガ許可ヲ決スルニ十分ナル考慮ノ材料ニシナケレバナラヌノデ、ソレハ成ベク町村會ノ意見ヲ尊重シナケレバナラヌケレドモ、其町村會ノ意見ニシテ甚ダ穩當デナイ場合ニハ、知事ハソレニ拘束サレズニ許可ヲシテ宜シイノデス、併シソレハ地元町村會デアルカラ、行政上ノ處分トシテハ出來ルダケ其意見ヲ尊重スベキデアリマス

○淺野順平君 サウスレバ埋立ニ就テ非常ニ關係町村ノ多イ所ガアリマス、或ハ二十箇町村トカ、五十箇町村トカアル所モアリマス、又或ハ一箇町村シカナイト云フヤウナ所モアリマス、一箇町村ダケナラバ宜シイガ、多數ノ町村ノアル場合ニ於テハ、ソレハ矢張其多數ニ依ッテ決メラレルノデスガ、ソレモ唯ダ地方長官ノ參考タルニ止マルノデスカ

○小橋政府委員 其地元町村ガ多數アル場合ニ地元町村ノ意見ガ或ハ一致シテ贊成意見ガ出ルコトモアラウシ、又反對意見ガ出ルコトモアリマセウ、或ハ意見ガ分レテ來ルコトモアリマセウガ、地方長官ハ其處分ニ當ッテハ矢張前申上ゲルヤウニ、町村ノ意見ヲ尊重シマスノデアッテ、而シテ地元關係町村ガ多數アッテ、其中ニ一部ノ反對ガアッテ、多數ハ埋立テ、宜イ、斯ウ云フ意見ヲ出シタ場合ニハ、必シモ多イ方ノ意見ガ良イトモ思ヒマセケレドモ、成ベク地方長官ハ多數ノ意見ヲ尊重シテ致スベキデアラウト思ヒマス

○吉川吉郎兵衛君 一寸私先刻ノ先願權ニ就テ御尋致シマスガ、是ハ自由裁量デスカラ、極ク簡潔ノ御尋シマスガ、自分ガ先願デアアルニモ拘ラズ、當局ノ見ル所ニ依ッテ後願者ニ許シタト云フ場合ニハ、ソレニ對シテ行政訴訟ヲ提起スルコトガ出來ルノデスカ、

出來マセスノデスカ、ソレハドウ云フ御考デアリマスカ

○堀田政府委員 當局デモ或時ニハ不當ノ處分ガナイトモ限リマセヌ、サウ云フ場合ニハ、訴願ヲ爲スコトガ出來マスガ、何等法律ニ反セザル處分デアルモノニ對シテ、ソレヲ違法處分トシテ行政裁判所ニ出訴スルコトハ出來ナカラウト考ヘテ居リマス

○高柳覺太郎君 今淺野君ノ御述ニナッタ町村會ノ意見デスガ、其町村會ノ意見ヲ徵スルノニ、期間ヲ指定シテト云フコトニナッテ居リマスガ、從來ハ此期間ガナイノデアッテ、其爲メニ非常ニ困ッタノデアリマス、此期間ヲ指定シタト云フコトハ其期間ハドレ位ノ期間ノ御見込デアリマスカ、何レ是ハ内務省カラ知事ニ向ッテ訓令又ハ訓示デモシテ、其期間ヲ豫メ御廻シナルコトト存ジマスガ、ソレトモ是ハ全然地方長官ニ委セラレテシマフト云フ御考デスカ、其場合ノ期間ハ凡ソドレ位ト云フコトノ御考デアリマスカ

○堀田政府委員 ドウモ是ハ埋立ノ利害關係ガ非常ニ範圍ガ廣イ、或ハ其利害關係ノ程度ガ非常ニ深イト云フヤウナ場合ニ於テハ、餘程長イ期間ヲ置イテ諮問シナケレバ無理ダト思ヒマスシ、簡單ナ事柄ニ就テ長ク期間ヲ指定スルコトモ出來マイト思ヒマス、要スルニ問題ノ輕重大小ニ依ッテ定メサセテ方ガ宜カラウト思ヒマスノデ、別ニ此方カラ指定スル考ハ持チマセヌガ、地方長官ハ矢張町村ノ意見ヲ徵スルノデアリマスカラ、一週間ヤ十日デ直グ返事ヲセヨト云フヤウナ無理ナ注文致スマイト思ヒマス、大概ノ所デ町村會ハ月ニ一度カ二度開會サレルヤウニナッテ居リマスカラ、急グ事件デアリマスレバ次ノ開會ノ際ニ答申ヲセヨト云フ様ナ考ヲ以チマシテ 相當ノ期間ヲ指定スルモノト考ヘテ居リマス、從來ハ隨分町村會ガ反對スル場合ノ如キハ、或ハ反對スベキ意見ガナイ場合モ反對シテ、一年モ二年モ引張ッテ置クコトガアル、相當ノ期間ト云フモノハ大概三箇月トカ、長クテ六箇月トカノ間ニ於テ町村會ノ意見ヲ徵スルノデアリマスカラシテ、一年モ二年モ掛カル譯ハナイノデアアル、調査スルト云ハバ短カケ

レバ一箇月、長クテモ半年位ノ間ニ出來ヤウト考ヘマスガ

○堀田政府委員 半年トカ一年トカノ期間ヲ要シナイト大體見テ居ルノデアリマシテ、此處デ、地方長官ガ期間ヲ指定シテ町村會ノ意見ヲ徵スルトナレバ、地方町村會ニ於テ、或ハ市會ニ於テ、其諮問ニ對シテ意見ヲ答申セヌト云フ場合ニ於テハ、是ハ其諮問ヲシタト云フ事柄ニ拘束サレズニ、直チニ適當ナル處分ヲ爲シ得ルコトハ、市制ノ四十七條及町村制ノ四十四條ニ明カニ規定シテアリマス、此方デ適當ニ運用シテ行クコトニナラウト考ヘマス

○淺野順平君 ソレデ町村會ノコトハ判リマシタガ、茲ニ第四條ノ企業者ナリ、若クハ權利者ガ同意スル時ハ無論デアアルガ、同意ヲ拒ム場合ニ於テハ、矢張此收益ノ多イモノニ對シテハ——例ヘバ企業者デアラウガ、權利者デアラウガ、全體ノモノガ拒ンデモ其方ニ收益ノ多イ方ニ許可スル事ニナリマスカ、例ヘバ企業者ガ悉クソレヲ拒ンデモ、矢張收益ノ多イモノハ地方長官ハ之ヲ許スト云フ意味デアリマスカ

○堀田政府委員 收益々々ト云フ話デアリマシタガ、單ニ少シバカリ利益ガ多イカラト云ウテ、今言フヤウナ千人モ二千千人モノ勞働者ガ直チニ路頭ニ迷フト云フ場合ニ、一氣呵成ニ其埋立ヲ許可スルト云フコトハ、ドウカト思ヒマスガ、此法ノ精神ハ要スルニ不當ナル要求ヲ一面ニ於テヤッテ、仕事ノ防害ヲスル、然ルニ其事業タルヤ非常ニ利益アル事柄デアッテ、一日モ早クヤリタイ、其方ガ國民ノ經濟上甚ダ得策デアアル、サウ云フ場合ニ於テ今日ノヤウナ法制ハ困ルト云フヤウナコトデ、第四條ノ二項ヲ入レマシタヤウナ次第デアリマス、此只今ノ御尋ノ場合ニドウデアアルカト云フ事ハ、モウ少シ具體的ノコトヲ伺ヒマセヌト、ハッキリシタ御答ハ出來マセヌガ、要スルニ利益ガ損害ノ程度ガ著シク超過スルトキニハ全部反對シテモ爲シ得ルノデアリマス

○高柳覺太郎君 此第四條ノ初メニアリマス「工事ノ施行區域内ニ於ケル公有水面ニ關スル」云々區域内ニ於ケル公有水面ト云フノハ埋立トスル水面デアリマスカ、ソレ以外ニ矢張及ンデ居ルノデアリマス

カ
○堀田政府委員 其埋立ントスル區域内ガ公有水面
デアリマス

○高柳覺太郎君 尙ホ序ニ「左ノ各號ノ一ニ該當ス
ル場合ヲ除ク外埋立ノ免許ヲ爲スコトヲ得ス」トア
リマスガ、左ノ各號ノ一ニ該當スレバ許スト斯ウ云
フ意味デアリマスカ、ソレト反對ノ意味デ左ノ各號
ノ一ニ該當スル場合ヲ除クノ外許サスト、斯ウ云フ
意味ニ解シテ宜シイノデスカ

○堀田政府委員 是ハ斯ウ云フ場合ノ外許スコトガ
出來ヌノデアリマシテ、斯ウ云フ場合デアッテモ、他
ノ公益上ノ關係カラ許可ヲ留保スル場合モアルノデ
アリマス

○高柳覺太郎君 サウシマススト序ニ伺ヒマスガ、第
一ハ權利者ノ承諾、權利者ノ承諾ガナクテモ第二ニ
該當スレバ許スト斯ウ云フコトニナリマスカ

○堀田政府委員 ソレハサウデス、ドレカ一ニ該當
スレバ許ストデアリマス

○高柳覺太郎君 其權利ハサウ云フ侵害ガ出來ル
デアリマスカ、其權利ノ侵害ガ出來テ餘リ不當ノヤ
ウニ思ヒマスガ

○堀田政府委員 ソレハ此土地埋立ニ依ッテ生ズル
利益ガ、損害ノ程度ヨリ著シク超過スル場合ニ、不當
ノ要求ヲシテ同意ヲ與ヘヌト云フ時ニ、此許可ヲ爲
ス事ガ出來ナケレバ、企業ヲ妨ゲルコトニナリマス
カラ、サウ云フ場合ニハ許可モ爲シ得ル、爲シ得ル
ガ、ソレニ就テ損害ガアレバ、損害ノ要求モ出來ル
デアリマス、ソレカラソレニ代ルベキ施設ヲ要求セ
ントスレバ、要求ガ出來ルノデアリマス、而モ其損害
ノ訴訟等ニ就テハ、通常裁判所ニ出訴モ認メテ居ル
ノデアリマスカラ、之ヲ以テ兩方ノ調和ヲ圖ル考デ
此規定ヲ置イタノデアリマス

○高柳覺太郎君 二項ニ依レバ、一項ノ權利ト云フ
モノハ、自然損害ニ依ッテ賠償ト云フ結果ヲ生ズル譯
ニ解シテ宜シイカ

○堀田政府委員 サウデス

○淺野順平君 區域ニ於テ海ノ如キモノハ固ヨリ廣
イカラ、兎ニ角茲ニ沼若クハ湖ノヤウナモノガアル

トスレバ、其湖ガ三里ナリ四里ナリアル湖ガ澤山ア
リマスガ、サウスルト其一部埋立セントスレバ、其全
體ノ町村長若クハ漁民ノ意見ヲ問フ譯ニナリマスカ

○堀田政府委員 今ノ埋立ヲスル地元ノ町村會ノ意
見ヲ徵スレバ宜イノデアリマス、地元以外ノ町村會
ノ意見ハ徵セナイノデアリマス、埋立ヲスル沼全體
ノ意見ヲ聽ク必要ハナイノデアリマス、併シソレハ
地方長官ガ例ヘバ此埋立ヲスル、湖ノ此方ノ西側或
ハ北側ヲ埋立スルト云フ場合ニ、其地元ノ町村ノ意
見ヲ聽クノハ是ハ法律上當然デアリマスガ、對岸ノ
地元ノ意見ハ是ハ地方長官ガ聽カネバナラヌ必要ア
リト認メレバ、參考トシテ聽イテモ宜イノデアリマ
ス、又聽ク方ガ適當デアラウ、自分ノ職務上聽カネバ
ナラヌコトニナラウト思ヒマス

○淺野順平君 是ハ現ニ石川縣ニ於テ河北潟ト云フ
湖ガアル、ソレ等ノ埋立ガ現ニ今日工事ニ掛リマセ
ヌガ、斯ウ云フヤウナ例ガ石川縣ニ二三箇所モ現ニ
アルヤウナ次第デアリマスガ、是等ハ一方ノ方サヘ
町村ノ埋立ノ地先ダケノ町村デ、此外ノハ何モ
聽カレヌト云フ御意思デアリマスカ、謂ハハ此ニ一
里ノ沼ガアルトスレバ、其半分ヲ埋立スレバ、其對岸
ノ者ニハ非常ニ影響ヲ及ボスノデアリマスガ、ソレ
デモ何モ其意見ヲ問ハヌデモ宜イト仰シヤルノデア
リマスカ

○堀田政府委員 法定ノ條件トシテハ地元町村ノ意
見ヲ聽ケバ宜イノデアリマスガ、ソレガ水利上或ハ
後害ヲ海岸ニ及ボスカモシレス、サウ云フ場合ハ地
方長官ハ法定ニナッテ居ラスデモ聽クベキモノト考
ヘマス、例ヘバ東京灣ノ例デ申シマシテモ東京市ニ
於テ築港ノ大計畫デ品川ノ方カラ埋メルニ當ッテモ、
一應東京市ノ意見ヲ聽クト云フコトハ、是ハ行政官
トシテ適當ナコトデアラウト思ヒマス

○淺野順平君 此第六條デアッタカ、漁業者ガ共同シ
テトアリマスガ、此共同ト云フ意味ハ、詰リ埋立ニ就
テハ或ハ數百人數千人若クハ其漁業組合ガ數十ニナ
ルニ居ル、是等ノ共同スルトキハ其共同ノ方法ハ如
何ニ定メラレルカ、漁業組合ニ於キマシテモ數十ニ
分ッテ居ル場合ハ、何カ方法ヲ以テ決メラレルノデア

リマスカ、是等ノ共同ノ資格ハドウ云フコトガアリ
マスカ

○堀田政府委員 是ハ漁業權者及入漁權者、此二ツ
ガ共同シテ補償ヲ受ケル權利ヲ有スルコトヲ決メテ
居ルノデアリマシテ、一ツノ漁業組合ガ或ル占用漁
業權ヲ持ッテ居ル、他ノ漁業組合ガ其處ヘ來テハ入
會ッテ漁業スル權利ヲ持ッテ居ル場合ハ、其組合ト他
ノ組合トガ共同シテ此補償ヲ受ケルト云フコトヲ規
定シテ居ルニ過ギヌ、此漁業權ヲ持ッテ居ル漁業組合
ノ中ニアル個人々々ガ事實漁業スルコトハ、サウ云
フ事ハ頭ノ中ニ人レテ置イテ規定シテ居ルノデアリ
マセヌ

○淺野順平君 サウスルト此漁業組合ト云フモノハ
數十アルト見ルトキハ、聯合組合トカ何トカ云フ會
ヲ開カネバ、此權利ニ厚薄ガアル、一方ニ厚イトカ一
方ニ薄イトカ云フコトガ出來マス、サウ云フ場合ハ
先刻モ申上ゲタ通り方一里トカ二里ノ湖水ガアル、
其湖水ノ一部ヲ埋立テ、モ全部ノ漁業權者ニ矢張影
響ヲ及ボス、是等ハ其地元ダケノ漁業權者ダケニ止
マリマスカ、若クハ湖ナラバ湖、沼ナラバ沼ノ全體ノ
漁業權者ニ關係シテ來マスガ、是ハドウ云フ方法デ別
ツ御積リデアリマスカ

○堀田政府委員 ソレハ漁業權者ガ其湖水全體ニ
涉ッテ權利ヲ持ッテ居レバ、何方ノ岸ヲ埋ルニシテモ、
其漁業權者ノ補償ノ權利ハ發生スル譯デアリマス、
若シ地元ダケノ漁業權シカ持タヌ漁業權者デアリマ
スレバ、地元ヲ持ッテ居ル漁業權者ノ同意ヲ得レバ宜
イノデアリマス、只今度、御話ノ數百人トカ何トカ
云フ御話デアリマシタガ、是ハ漁業權者デアッテ漁業權
者デナイノデアリマスカラ、各漁民銘々ノ承諾ヲ得
ナケレバナラヌト云フ意味デハアリマセヌ、漁業組
合ナラバ組合會デ議決シテ法律上同意ヲ與ヘル、其
漁業組合ノ權利ヲ代表シ得ルヤウナ仕組ニシテ、同
意ヲ與ヘルトカ何トカスレバ宜イノデアリマス

○淺野順平君 此ノ大キナ海ミタヤウナモノハ宜シ
イ琵琶湖ノヤウナ大キナモノハサウデアアラウケレド
モ、今申上ゲタ通り一里トカ二里トカアルヤウナ
沼ナリ湖ガアリマスルガ、サウ云フ所ニ於キマシテ

ハ一部ヲ埋立レバ直チニ一部ニ影響ヲ及ボス、假ニ
茲ニ千町歩ノ沼ガアル、ソレヲ五百町歩、若クハ三百
町歩ヲ埋立テタ場合ニ於キマシテハ、全體ノ漁業者
ニ及ブト云フ譯デアリマスガ、ソレ等ノ點ハドウナ
リマスカ

○堀田政府委員 ソレハ全體ニ涉ッテ漁業權ヲ持ッテ
居ル漁業組合ガアレバ、全體ノ其漁業組合ノ意見ヲ
聽カナケレバナラス、區域ヲ限ラシテ地先ダケノ漁
業權ヲ持ッテ居ル組合ナラバ、其地先ノ漁業權ヲ持ッ
テ居ル漁業組合ガ同意スレバ宜イノデアリマス、而
モ其漁業組合ハ御承知ノ通り法人デアリマスカラ、
法人ガ自己ガ適當ノ機關ニ依ッテ意思表示ヲシテ、サ
ウシテ同意ヲ與ヘルコトニナレバソレデ事足りルノ
デアリマス

○淺野順平君 ケレドモ釣業ハ全體ニ就テ持ッテ居
リマス、是等ノ關係或ハ網ナドガ段々地先ダケニ持ッ
テ居ル、是等ガ實際ニナレバ兎ニ角非常ナ難義ナ事
ニナリマス、湖ヲ三分ノ一ナラバ三分ノ一、半分ナラ
バ半分埋立テラレテ、三尾取レル魚ガ二尾シカ取レ
ナイ、其等ニ就テ何カ御心得ガナイノデアリマスカ
湖ガアツテ湖ヲ三分ノ一埋メタ、三分ノ一ノ所ノ
漁業者ハ承諾シマシタ、三分ノ二ニ於テ漁業ガアル、
此漁業ガ損害ヲシテモ宜イト先刻ノ御答辯デアルケ
レドモ、一方ノ方ハ三分ノ二ノ方ニ依ッテ漁業ヲシテ
居ル者ハ、一方三分ノ一埋ラレ、バ、三分ノ二ダケデ
漁業ヲシナケレバナラス、埋立テタ所ガ自分ニ關係
セヌデモ、其利害ガ非常ニ多イ、魚三尾取レルモノガ
一尾ダケ不足ヲ生ズル、ソシテ場合ハ矢張關係ガア
ルト見ラレマスカ

○堀田政府委員 三分ノ二ダケノ漁業權ヲ持タヌ組
合ナラバ、其漁業組合ノ同意ヲ得ル必要ガナイ
○淺野順平君 ケレドモ海ノ様ナモノナラバサウ
デアリマスケレドモ、海トカ湖トカハ狭イモノデア
リマスカラ、此一角ヲ取ラレ、バ一角ニ影響ヲ及ホ
ス、サウ云フ場合ヲ申シタ、實際ニ入ッテサウ云フ事
ガ起ッテ來ル、現ニ起リツ、アル、ソレヲ御尋申シタ
ノデアアル、ソレカラ先刻南君カラ御尋ノ十四條ノ埋
立免許ヲ受ケタル者埋立ニ關スル測量又ハ工事ノ爲

必要アルトキハ地方長官ノ許可ヲ受ケ他人ノ土地ニ
立入り云々ト云フコトガアリマスガ、此土地ヲ一時
收用スルコトハ出來ルノデアリマスガ、言ハハ埋
立スル時ニハ、必ズ「レール」ヲ敷カナケレバナラス、
先ヅ其間三年ナリ若クハ五年ナリノ期間ノ間「レ
ール」ヲ敷イテ、サウシテ土ヲ運バナケレバ埋立テルコ
トハ出來ヌガ、此條項ハ矢張其等ノモノモ、知事ノ許
可ヲ得レバ其土地ヲ一時收用スルコトガ出來ルト云
フコトガ、此法文ニ合シテ居リマスカ

○堀田政府委員 一時收用ト云フコトヲセズトモ、
工事ノ際必要ガアレバ、許可サヘ得レバ、實際ニ差支
ナカラウト思フ、是デ仕事ハ運ベルト思フ
○淺野順平君 サウスレバ他人ノ土地デアラウガ、
知事ノ許可サヘ得レバ、其處へ「レール」モ敷ク事モ
出來ル、使用ガ出來ルト解釋シテ宜シウゴザイマス
カ

○堀田政府委員 今ノ「レール」ヲ敷クト云フコトニ
ナツテ來マス、少シ問題ガ變ッテ來マスガ、實際仕事
ヲヤル爲メ測量ノ爲メ這入ッテ行ク、工事ノ爲メニ
必要ガアツテ、其處へ這入ッテ、材料ヲ運ンデ、海ナリ
沼ナリニ投込ムト云フコトハ、無論出來ルノデス
○淺野順平君 ケレドモ埋立ニハ一方山カ畑カラ土
ヲ採ルトキニハ「レール」ヲ敷カナケレバナラス「レ
ール」ヲ敷クトキニハ他人ノ土地ニ入ラナケレバナ
ラス、自分ダケノモノナラモ角モ「レール」ヲ敷カ
ナケレバ、何處ノ工事デモ工事ハ出來マセヌカラ、是
ハ他ノ方法ニ依ッテヤラレルコトニナツテ居ルカ、此
法ニ依ッテヤラレルノデアリマスカ、ソレノ方法ヲ設
ケヌト埋立ハ出來マセヌ

○堀田政府委員 當局ニ於テハ先ヅ一時材料ノ置場
或ハ其土地ニ立入ルト云フ其事デ十分ナリトシテ、
是ハ規定シタノデアリマス、而モソレハ測量ダケデ
ナク、工事ノ爲メ必要アル時ハ知事ノ許可ヲ受ケレ
バ他人ノ土地ニ立入り、又ハ一時材料置場ニ使用ス
ルト云フ規定ヲシタノデアリマシテ、ソレ以上ニマ
デ進ンデ軌道ヲ敷設スルトカ、或ハ障害物ヲ除却ス
ルトカ、云フヤウナ事柄ハ、ドウモ直ニ公益ノ事業ト
云フコトガ出來ヌ程度ノモノデアアルカラ、ドウダラ

ウト云フノデ、ソレハ規定シナカッタノデアリマス
○淺野順平君 鑛山ノ方デハ鑛業法デ土地ヲ收用シ
テ軌道ヲ掛ケルコトガ出來タ、ソレデアアルノニ此法
ニ於テ其方法ヲ設ケラレヌト、埋立スルコトハ出來
ナイ、品川灣ノ埋立ラシテモ「レール」デ土ヲ運ンデ
ア、云フ工合ニナツテ居ル、其他小サイ沼、若クハ田
圃ヲ埋立テルニモ皆「レール」ヲ敷イテヤッテ居ル、一
人一人土ヲ運ンデ埋立ラスルノハホンノ小サナ埋立
デアアル、埋立テルトキニハ必ズ「レール」ヲ使用シナ
ケレバナラス、此方ハ政府ニ於テマダ其必要ハナイ
ト考ヘラレタノデアリマスカ、其邊ニ御氣付ガナカッ
タノデアリマスカ

○堀田政府委員 詰リサウ云フ場合ニ土地ノ收用マ
デ認メテヤルカヤラヌカト云フ問題ニナツテ來マス
ガ無論ソレハ政府デハ考慮シタノデアリマスケレド
モ兎ニ角一面カラ言ヘバ、營利事業、極端ニ言ヘバ國
家ガ耕地ヲ殖ストカ何トカ言ッテ補助政策デモ取ラ
ナケレバ、單純ナ營業事業ト言ウテモ宜カラウ其事
業ノ爲メ他人ガ厭ヤダト云フ、ソレヲドシ「レール」收用
セシムルト云フノハドウデアラウカト云フノデ、是
ハ單純ニ手續ハ簡單ニ地方長官ガ許可スレバ、是レ
ダケノ事ハ出來ルト云フコトニシテ、其他ハ協議ナ
リ其他ノ方法デアルコトニシタノデス

○淺野順平君 水面ニ就テ長イ間漁業權者ノ異議ノ
爲メニ埋立ガ出來ナカッタノガ、昨日モ申上ゲタガ、其
間ニ於テ長ク自然ニ湖ナリ沼ニ於テ埋ッテ、土地ガ非
常ニ増シタ所ナドガ見エマスガ、是等ハ矢張地積上
ハ水面ニナツテ居ルケレドモ、其實自然ニ田圃ヲ作ッ
テ居ル、ソレヲ作ッテ居ルモノモアレバ、其儘ニアル
所モ往々ニアリマスガ、是等ノ處分法ハ他ノ處分デ
ヤラレルノデスカ、若シ此三十六條ノ如キモノニナ
レバ、其等モ自然ノ埋立ニ委シテ追認スレバ宜イト
云フ意味ニナリマスガ、又他ノ方法デ其等ノモノヲ
處分サレルノデスカ

○堀田政府委員 今ノ所謂無願開墾ト云フヤウナ仕
組ノモノトシテ、追認ヲスルト云フ性質ノモノヂヤ
ナカラウト思フ、ソレハ單ニ國ノ土地ガ自然ニ出來
タト云フダケノモノデ、是ハ現ニ琵琶湖ノ湖岸ノ如

立免許ヲ受ケタル者埋立ニ關スル測量又ハ工事ノ爲

キハ、毎年々々澤山自然ニ土地ガ出來ル、ソノヲ毎年毎年アノ縣デハ公賣ニシテ賣ツタリ、或ハ自作ノ使用者ニ賣ツタリシテ、收入ヲ得テ得ル狀況デアリマス、ソレガ國ノ收入ニナルノデアリマス

○淺野順平君 其等ノモノハ此埋立法ニ依ラナイノデスカ

○堀田政府委員 他ノ官有地ノ取扱法ヲ取扱フベキモノト思フ

○淺石惠八君 私ノ御尋申上ゲタイ事ハ段々アリマシタガ、色々御質問ガアリマシテ大體ハ判リマシタカラ、私ハ簡單ニ第一條ノ公有水面ニ就キマシテ、尙ホ御答辯ヲ願ヒタイト存ジマス、此公有水面ニ就テハ無論御説明ノ通り、或ハ海、湖、沼、其他ノ公共ノ用ニ供スルモノデ、國ノ所有ニ屬シテ居ルモノヲ公有水面ト言ハレルト云フ事デアリマシタガ、海ト云フモノニ對スル質問ノ御答ニ依ルト、海ノ領界三里マデノ間ハ、殆ド國ノ所有ノ如キ御説明モアリマシタガ、此海ニ對シテ若クハ海岸ニ於テ、從來ハ鹽田トカ新田トカ稱ヘマシテ、其所有權ヲ持ッテ居リマシタノガ、其後桑海ノ變ニ依リマシテ現在デハ海トナッテ居ル所ガアル、而シテ其實事カラ地租條例制定ノ當時、所有權ヲ認ラレテ居ルモノガアリマス、是等ハ無論國ノ所有ニ屬セザルモノトシテ、本法ノ支配ヲ受ケルモノデナイト解釋スベキモノデアリマス、ソレヲ伺ヒタイ、ソレカラ尙サウ云フ地ニ於キマシテ現在專用漁場、若クハ入會漁場トシテ、農商務省ヨリ漁業組合ニ對シテ占用權ヲ與ヘテアルモノガアリマスガ土地ダケハ私有デ現在水面ニナッテ居ル所ハドウナリマス、是ハ今後干拓等ノアル場合ニハ續續問題ガ起ッテ來ヤウト思ヒマス、是等ハドウ云フ解釋ヲ持ッテ居ラレマス

○堀田政府委員 只今御尋ノ個人ノ所有權ガ存在スルモノニ就テハ、無論法ノ適用ガナイノデアリマス、ソレカラ今ノ漁業權ノ關係デアリマスガ、個人ノ所有權ノ上ニ漁業ヲ免許スルト云フコトハ、私從來出會ツタコトガアリマセス

○淺石惠八君 私有水面ニ對シテハ、固ヨリ本法ヲ適用シナイト云フコトハ、承知シテ居リマス、サリナ

ガラ先日御説明ノ中ニモ、埋立法出來上レバ土地ガ出來ル、土地ガ出來レバ所有權ヲ與ヘルト云フコトデアリマス、シテ見マス海面ニハ私有權ガナイモノデハナイカト云フ疑ガ起ルノデアリマス、現ニ其實例ハ私ノ縣ニハアルノデアリマス、海面トシテ所有權ヲ持チ、其所有權ヲ賣買シツ、アルモノデアアル、然ルニ海面ニ對シテ入會漁場、若クハ占用漁場ヲ許シテアルノガアリマス、サウスルト此海面ナルモノハ矢張國ノ所有ト云フコトニ論結シナケレバナラヌコトニナル、國ノ所有ト云フコトニナレバ、假令所有權ハアリマシテモ、之ヲ埋立テル、時分ニハ本法ノ適用ヲ受ケナケレバナラヌコトニナリハセスカト思ヒマス、其邊ニ對スル御解釋ヲ伺ヒタイノデアリマス

○堀田政府委員 漁業場ノ關係ニ就テハ、少シ研究シタ上デアリマセヌト御答ガ出來マセヌガ、私人ノ土地ニハ本法ヲ適用スル考ハアリマセヌ、本法ハ埋立テタ土地ノ所有權ヲ與ヘルト云フノガ精神デアリマスカラ、既ニ個人ガ所有シテ居ル土地ヲ埋立テルノハ、其個人ノ自由デアリマスカラ、本法ハ適用致シマセヌ

○淺石惠八君 左様致シマスレバ、サウ云フ土地ニ對シテ干拓ヲ爲シ、若クハ埋立ヲ爲ス場合ハ如何ナル法ニ依リマス、矢張從來ノ勅令トカ何トカ云フモノニ依ルノデアリマス、又其場所ニ於テ漁業權者ガ不同意ヲ唱ヘタ場合ニハドウナリマス、私有ノ權利ノアル所ニ漁業權ガアルガ爲メニ、ソレヲ埋立テルコトガ出來ナイト云フコトデハ、大變不備ノモノニナリハシマセヌカ、其邊ニ對スル御考ヲ伺ヒタイ、ソレカラ尙ホ第二項ニ耕地整理法ニ依ル溝渠溜池ノ變更以外勅令ヲ以テ指定スル埋立ニ就テハ適用セストアル、此勅令ヲ以テ御指定ニナル埋立ハ、如何ナル種類ノモノデアリマス

○堀田政府委員 只今ノ私人ノ所有地デアアル、併シ現在ハ水ガ被ッテ居ルト云フ土地ヲ埋立テルト云フ事ハ、所有權ノ當然ノ働トシテ本法ノ支配ヲ受ケズニ出來ル事ニナルノデアリマス、尙ホ漁業權ト云フ御話デアリマシタガ、漁業法デハ「公共ノ用ニ供セサ

ル水面ニハ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外本法ノ規定ヲ適用セヌ」トアリマス、即チ漁業權ヲ與ヘナイ、其次ニ「公共ノ用ニ供スル水面ト連接シ一體ヲ成ス公共ノ用ニ供セサル水面ニハ本法ヲ適用ス」トアリマシテ、又其次ニ「前項ノ水面ノ占有者又ハ其ノ敷地ノ所有者ハ行政官廳ノ許可ヲ得テ漁業ニ關シ之ガ利用ヲ制限シ又ハ廢止スルコトヲ得」トナッテ居リマスカラ、此方デ漁業權ノ方ハ制限サレテ居リマス、ソレカラ第一條第三項ノ勅令ヲ以テ指定スル埋立、是ハ河川改修ニ依ッテ生ジテ來ル土地ノ増加、其他沿岸ノ整理變更ノ爲メニ生ズル土地ノ増加等ヲ指定スル考デアリマス

○高柳覺太郎君 午前ニ質問シテ大體ハ判リマシタガ、第二十九條罰則デアリマス、埋立工事ニ就テ違反ノ行爲ガアレバ、免許ヲ取消ス、或ハ工事ノ變更ヲ命ズルトカ、種々制裁的ノ規定ガアリマス、ソレ以上ニ特ニ斯ウ云フ刑事上ノ制裁ヲ加ヘル必要ハ餘リナイヤウニ思ヒマス、罰金位ノコトデ弊害ヲ矯正スルハ宜イガ、體刑マデモ科スルト云フコトハ、少シ酷ニ失レカラ尙序ニ此三十九條ヲ見マスルト、此一號、二號、三號ノ行爲ニ對シマシテ、重キハ一年以下ノ懲役ニ處スルト云フコトアリマス、一號、二號、三號ハ從來該當シタ非行ニ對シテ、ドウ云フ制裁ヲ加ヘラレテ居リマシタカ、一號ニ就テハ、無願工事デアリマスガ、之ニ對スル刑事上ノ制裁ハ唯ダ單ニ警察犯處罰令位デアルノデアリマスガ、實際ニ就テハドウ云フ風ナ制裁ガ無願工事ニ就テ加ヘラレテ居リマス、第二ノ制裁ト云フモノハドウ云フモノデスカ、實際ニ於テ是迄ドウ云フ制裁ガ加ヘラレテ居リマシタカ、又第三ノ制裁モ實地ノ場合ヲ承リタイ、此詐欺ノ手段ト云フモノハ、刑事上ノ詐欺デアアルノカ、民事上ノ詐欺バデ含ンデ居リマス、是等ノ一號、二號、三號ニ該當スル違反行爲、違反ト云フト語弊ガアルカ知レマセヌガ、是ハドウ云フ制裁ガ加ヘラレテ居リマスルカ、若シ、刑事上ノ制裁ガ加ヘラレヌトスレバ、斯ウ云フ制裁ヲ加ヘルコトハ非常ニ意味ガ徹底シナイト思ヒマス

○堀田政府委員 從來ハ何等勅令省令等ニ於テハ、罰則ノ規定ハナイノデアリマス、概ネ府縣令ヲ以テ府縣知事ガ法律ノ委任ニ依ツテ、其命令ニ附加フベキ刑罰ノ範圍ダケノ刑罰ヲ付シテ、サウシテヤツテ居リマス、例ヘバ土木工事取締規則其他府縣令デ、科料又ハ拘留ト云フコトダケニ限ラレテ居ル、併シソレダケドウシテモイカスト云フノハ、實ハ關門海峽ノ如キ非常ニ水流ガ急デアリマシテ、航海業ノ上カラ彼處ハ場所ニ依ツテハ、杭一本ト雖モ打タセル事ノ出來ス所デアリマス、然ルニモ拘ラズ、往々ニシテ事業勃興ノ際等ニハ、罰金等ハ幾ラデモ差上ゲマスルカラト言ツテ、多勢ヤツテ來テドシ、埋立ルト云フ事實ガアルノデ、實ハ資本家ノサウ云フ場合ニ於ケル橫暴ヲ制セントスル意味デ規定シタノデアツテ、一年以下ノ懲役ト云フコトヲ掲ゲテ置ケバ、事實サウ云フ風ナ不法行為ハナキニ至ルダラウト云フノデアリマシテ、金ノ二千ヤ五千ハ一向平氣デヤルト云フ場合ガアルカラ、斯ウ云フ規定ヲ置イタノデアリマス、此法ヲ適用シナイデモ此法文サヘアレバサウ云フ行ガナクナルト云フ考デ置キマシタ、ソレカラ詐欺ノ手段云々ト云フコトニ就テノ御尋デアリマスガ、是ハ主トシテ矢張刑事ニ關係スルコトニナラウト思ヒマス、デアリマスカラ刑法デ一般的ニ行クノデハナイカト云フコトニナリマセウケレドモ、或ハソレデハ却テ重クナツテ、十年以下ノ懲役ト云フ風ニナルノデアリマスガ、

○高柳覺太郎君 此ニハ刑法上ノ詐欺ニハ無論ナラヌノデス

○堀田政府委員 詰リ本案ニ於テ第二百四十六條ニ「不法利益ヲ得又ハ他人ヲシテ之ヲ得セシメタルモ亦同シ」トアリマスカラ私共ハ詐欺ニナルト思ツタノデアリマス

○松山常次郎君 此法律ハ何カノ目的デ例ヘバ兒島灣開墾所或ハ八代郡ノ築新、ア、云フ目的デ行フ場合、ソレニ對シテ適用サレマスカドウデスカ

○堀田政府委員 適用セラレマス

○吉川吉郎兵衛君 先程ノ質問ニ關聯シテ居リマスルカラ、極ク簡單ニ御尋致シマスルガ、此水面所有地

ハ此法ノ適用ヲ受ケル事ナシト云フコトヲ、堀田土木局長ハ言ハレマシタガ、其通りデ、太政官布告第何條カニ大繩地權ト云フモノガアツテ是ハ一種ノ權利デアリマスガ、アレハ今御尋ノ所有權ト同一ニ御認デアリマスガ、アレハ別ナモノデアリマスガ、別ナモノデアリマスレバ、ドウ云フモノトシテ御認ニナルノデアリマスガ、一應承リタイ、今ノ埋立ヲ出願シテ權利ヲ貰フノト餘程違ツテ居リマスガ、ドウ御解釋ニナツテ居リマスガ、アレモ所有權トスレバ此法ノ適用ヲ受ケナイコトニナリマスガ、如何デス

○堀田政府委員 今御尋ノ大繩地權ハ能ク京阪地方ニハアルヤウニ承知シテ居リマス、其性質ヲ專門的ニ調べタコトハアリマセウケレドモ、今迄ノ取扱トシテハ先ヅ所有權ニ準ズベキコトノヤウニ考ヘテ居リマス、大繩地權ノ所有者カラ、所有ト云フト語弊ガアリマスガ、大繩地權者カラ埋立ヲ出願シタ場合ハ他ノ者ヲ排除シテモ許スコトニナツテ居リマシテ、公有水面埋立法規ヲ適用シテヤツテ居リマス

○吉川吉郎兵衛君 適用シテヤツテ居ルノデスカ、矢張一種ノ所有權ト御認ニハナツテ居リマセウケ

○堀田政府委員 所有權トハ認メテ居リマセウ、埋立ニ就テ所有權ヲ得ルヤウナモノデ、埋立權ト云ヘバ強イヤウデスカ、所有權ト云フト少シ弱イヤウニ考ヘマス

○吉川吉郎兵衛君 アレヲ埋立テルトスレバ、何時何處カラ工事ニ著手シ、何時何日ニ終ルト云フ事ヲ書イテシナケレバナリマセウケ、ソレニ就テ遅レレバ遅レルダケ相當ニ手續ヲシナケレバナリマセウ、アレヤルモノハ十年モ二十年モズツト抛ツテアルノデスカ、併ナガラ中ニハ漁業權ガアルトカ、或ハ海魚養殖所ヲ設ケテ居ルトカ、海藻採收所ガ設ケテアルトカ云フ者ニ、相當ノ壓迫ガ加ヘラレテアリマスガ、詰リ其方面カラ見ルト、殆ド埋立權ヲ得タト同ジヤウニ見ラレマス、又一面カラ見レバ何年抛ツテ置イテモ、何等其竣功ヲ促スコトモ出來ナイ、其權利トシテ認メル其他ニ侵スコトガ出來ナイ事ヲ見ルト、一種ノ所有權ニモ見エルノデスカ、サウスレバドウシタラ宜シイカ、唯ダ單ニ埋立權ヲ得タト同様ナモノト

モ見ラレナイ、今ノ御話ニ依ツテ見ルト、所有權デモナイト云フヤウデスカ、所有權ハ動カスベカラザルモノデアアルカドウデスカ

○小橋政府委員 只今御尋ノコトハ、權利ノ性質トシテハ、大分議論モアリマスシ、攻究スル餘地モアルダラウト思ヒマス、土木局長カラ御話シタヤウニ一種ノ權利デアアルガ、要スルニ埋立ヲナス權利デアツテ許可ノ際ニ何カ金ヲ納メテ居ルノデアリマスガ、其權利ハ制限ヲ受ケズシテ永久的ニ認メテ、今迄權利ヲ決メテ居ルノデ其權利ヲ此際ナクシテシマフト云フ事モ、ドウデアラウカト思ヒマスカラ、矢張其慣行ヲ認メテ處置シタ方宜クハナイカト考ヘテ居リマス、併シ是ハ餘程面倒ナ關係ノヤウデスカ、十分調査シテ的確ナル御答ヲシマセウト間違フトイケマセウカラ

○吉川吉郎兵衛君 一ツ是ハ十分御調査下サイマシテ、的確ナル御答ヲ願ヒタイ、是ハ關西地方ニハ澤山アリマス、是ハ色々係争問題ニナリマスカラ、

○樋口伊之助君 只今吉川君ノ御答ノ通りデゴザイマシテ、大繩地權ガ餘程權利ヲ持ツテ居リマス、餘程ノ權力ヲ持ツテ居ツテ一步モ動カシマセウノデ、吾モ大ニ困ツテ居ル事ガ澤山ゴザイマスカラ、御調査ヲ下サイマシテ御報告ヲ願ヒタイト思ヒマス

○高柳覺太郎君 先刻ノ罰則ノ事ニ就テ、尙ホ伺ヒマスガ、御答デハ罰金ハ取ラレテモヤリタイト云フノデ以テ、罰金ヲ覺悟ノ上デヤル者ガアルカラ、體刑ヲ加ヘナケレバナラヌト云フコトデアリマスガ、サウ云フ亂暴ナ者ハ警察ノ力デ取締レバ宜イデヤアリマセウケ、何モ體刑ヲ科スト脅サナイデモ、此處ハ罰金刑デ止メテ置イテ、警察力ヲ以テ防グ事ガ出來ルノデアリス體刑ヲ加ヘナケレバナラヌ理由ハ御答ノ理由デハドウモ十分デナイト思ヒマス、尙ホ一ツ先刻一、二、三號ノ中デ二號ノ詐欺ノ手段ガ重イモノデ一號ノ無願工事ノ方ハ輕キモノダト云フ事デアリマスケレドモ、法文ノ體裁上カラ云フト、一ガ重ク二ガ其次、三ハ又其次ト云フ事ガ法文列記ノ上カラ左様ニ解釋スベキモノデアリマス、ソレガ二、三ガ重ク一ガ輕イト云フ様ナ書方ハドウ云フモノデセウカ

○小橋政府委員 是ハ土木局長ヨリ御答シタノデアリマスガ、後ノ方ノ御質問、書方ノ順序ニ依ッテ重イ輕イト云フ事ハナカラウト思ヒマス、是ハ無願埋立ノ場合ガ詐欺ノ場合ヨリモ多イ、所謂一號ノ方ガ二號ヨリモ事件ガ多ク起ルダラウト思ウテ、一號ニ掲ゲタモノト私ハ思ヒマス、必ズシモ事ノ輕重ニ依ッテ順序ヲ立テ積リテハアリマセヌ、ソレカラ罰金ニ恐レズシテドン、ヤル者ハ警察デヤッタドウカト仰シヤイマスケレドモ、是ハ警察權ニ於テサウ云フ事ヲ直接處分スル途ハナイノデアリマス、何カ特別ナル法規ノ根據ガナケレバソレハ警察ニ於テハ出來ナカラウト思ヒマス

○高柳覺太郎君 此埋立法ニ違反シテ居レバ、ソレハ、違反行爲デアリマスカラ、其違反行爲ヲ警察デ取締ルコトハ出來ルヂヤアリマセヌカ

○小橋政府委員 ソレハ行政施行法カ何カニ依ッテ其處分ヲ爲シタノデハ、原狀回復ト云フ様ナ事ガサウ云フ事ヲシテハ、危險ナ場所、例ヘバ、關門海峡ノ如キハ到底目的ヲ達セラレヌカラ、寧ロ十分ナル制裁ヲ加ヘテ、サウ云フ手ヲ下サヌヤウニシテ置イタ方ガ宜クハナイカト云フ積リデアリマス、立法ノ趣意ハ——其處ハ意見ノ岐ル、所ト思ヒマス

○高柳覺太郎君 全然制裁ガナケレバ——全然ソレニ對シテ刑事上ノ制裁ガアリマセヌナラバ、警察ガ取締ルコトガ出來ナイト云フ御説モ尤デアリマス、罰金ト云フ刑事上ノ制裁ガアリマス以上ハ、其行爲ニ對シテ警察力ヲ以テ直ニ差止メルコトハ出來ルト思ヒマス

○小橋政府委員 體刑ノ點ハ問題ニモナリマスカラ、大分研究シテ居リマス、居リマスガ今仰シヤルヤウニ直ニ警察デソレヲ止メルコトハ如何カト思ヒマス

○高柳覺太郎君 四十二條ニ於テ埋立ヲ爲サムトスルトキハ當該官廳地方長官ノ承認ヲ受クヘシトアル、國ガ埋立ヲスルノニ、地方長官ガ承認スルト云フノハドウデス

○堀田政府委員 是ハ矢張之ニ關スル管理ヲ統一シテ一箇所デヤルト云フ趣意デ出來テ居リマスノデ、

例ヘバ鐵道院ガ無斷デ埋立ヲスルトカ、或ハ農商務ガ無斷デドシ、埋立ヲスルトカ云フヤウナ事ガ、地方長官ノ知ラス間ニアッテハ困ルカラ、ソレデ一々地方廳ニ照會シテ、其承認ヲ經テヤルコトニシヤウ、ソレダケノ事デアリマス

○高柳覺太郎君 國ガ其工事ヲスルノデスカラシテ、唯地方長官ニ通知ヲスレバ宜イヂヤアリマセヌカ、其承認ヲ經ナケレバナラヌト云フノハドウモオカシイ、ソレカラ尙ホ斯ウ云フ法律ノ文例ガ他ニアリマスカ、アリマスケレバ御示ヲ願ヒタイ

○堀田政府委員 國ト雖モ此管理シテ居ル官廳ヲ差措イテ勝手ニヤルト云フコトハ、イカヌカラシテ——其公益上支障アリヤ否ヤト云フコトハ、國ノ各機關ガヤルコトデアリマスカラ、其判定ガ付カヌノデアリマス、統一シテ其處ノ承認ヲ經ルト云フコトニシナケレバ——斯ウ云フコトニシナケレバ纏リガ付カヌノデ、斯ウ云フ規定ヲ置キマシタ、ソレカラ國ガ仕事ヲスルニ當ッテ許可承認ヲ受ケルト云フコトハ、是ハ道路法等ニモ其條文ガアリマス、二十八條ニ「管理者ハ交通ヲ妨ケサル限度ニ於テ道路ノ占用ヲ許可又ハ承認スルコトヲ得」ト云フ規定ヲ置キマシテ、其次ニ「國ノ事業ニ付テハ當該官廳ハ主務大臣ト協議シテ前項道路ノ占用ヲ爲スコトヲ得」即チ「協議シテ」ト云フコトガアリマス、此協議ニ對スル回答ガ即チ承認ト云フコトニナリマス

○高柳覺太郎君 他ノ官廳ガ勝手ニヤッテハ統一上困ルト云フコトハ御尤デアリマスガ、無論國ニ於テ其埋立ノ工事ヲ爲サントスル場合ニ於テハ、豫メ縣廳ニ問合スナリ縣廳ト打合スナリシテ、此工事ハ宜シイト云フ所デ以テ國ガヤルノデスカラ、別ニ承認ヲ經ナケレバナラヌト云フヤウナ事ニシナイデモ、宜イト思ヒマス、如何デセウ

○堀田政府委員 言葉ハ解釋次第デスガ、承認ト云フコトヲ大シク重イモノト御考ニナルト、サウ云フ議論ガ起リマセウガ、照會ニ對シテ「宜シイ」ト云フノデスカラ——別ニ「承認ス」ト云ウテ指令ヲヤルト云フ譯デモ何デアリマセヌカラ、是デ差支ナイト思ヒマス

○吉川吉郎兵衛君 先程ノ大繩地權、アレハ最モ重大ナ問題デアリマスガ、御答辯ハ矢張委員會ノ審議中ニシテ戴キタイト思ヒマスガ、出來マスノデアリマセウカ、而シテ是ハ最モ重大ナ問題デアリマスカラ、正確ニ御答ヲ願ヒタイ

○高柳覺太郎君 此四十四條デスナ「補償ノ裁定ニ不服アル者ハ」ト云フ此補償ノ即チ損害ヲ算定スル時期ハ何時デスカ、ソレヲ承リタイ、補償シマス損害ヲ算定スル時期ハ何故カ、四十四條ノ補償ノ——是ハ何時ヲ以テ損害ノ算定ノ時期ト致シマスカ、免許ノトキカ認可ノトキカ、工事ニ著手ノトキカ、何レデアリマスカ

○堀田政府委員 別ニ明カニ言ウテハアリマセヌガ、色々兩方ガ争ニナッテサウシテ、地方長官ガ裁定スルノデアリマスカラ、裁定當時ニ於ケル損害ヲ以テスルノガ適當デアラト考ヘマス

○高柳覺太郎君 尙ホ少シ前ニ戻リマスガ、第八條ニ「第四條ノ權利ヲ有スル者ニ損害ヲ生スヘキ工事ニ著手スルコトヲ得」是ハ損害ノ生ジナイ工事ニハ著手シテ宜シイ、斯ウ云フ意味ニ判明ニ解釋ガ出來マスガ、實際ニ於テ損害ノ生ズル工事ニハ著手スルコトガ出來スモノガ、損害ノ生ジナイ工事ニハ著手スルコトガ出來ルト、斯ウ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○堀田政府委員 只今ノ御解釋通り損害ヲ生ズベキ工事ニ著手スルコトハ出來ナイノデアリマス、其以外ノ工事ニハ著手スルコトガ出來マス

○高柳覺太郎君 尙ホ十二條デアリマスガ、免許料ノ歸屬ハ何處ニ歸屬スルノデアリマスカ、勅令デ御定メニナリマスカ、此勅令ノ草案ガ出來テ居マスカ

○堀田政府委員 明日迄ニ差上ゲルコトニ致シマス、只今當局ノ考デハ、河川港灣等地方團體ガ修理保存ノ費用ヲ負擔シテ居ル場合ニ於テハ、免許料ハ之ヲ公共團體ノ所屬ニセシメヤウト云フ考デアリマス、サウ云フモノデナケレバ、是ハ國ノ所屬トシヤウ、現ニ港灣等ニ於キマシハ、地方公共團體ガ修築維持ノ費用ヲ負擔シテ居ル場合ガ非常ニ多イノデアリマスガ、サウ云フ場合ニ於テハ、内務大臣ガ指定ヲス

レバ、免許料ハ公共團體ニ歸屬セシムルヤウニシタ
ナラバ、適當ナル解決ヲ得ルヤト思ヒマス

○高柳覺太郎君 尙ホ十四條ニ就テ伺ヒマスガ、第
十四條ノ三項ニ「其旨土地ノ占有者ニ通知スヘシ」ト
アリマス、所有者ニ通知スル必要ハナイノデアリス
カ、占有者ノミニ通知シタノデ、所有者ガ自分ノ權利
ニ關係ノアルコトヲ知ラヌデ居ルト云フコトハ、甚
ダドウカト思ヒマス、是ハ所有者及占有者トスル方
ガ穩當カト思ヒマスガ、唯占有者ニ通知スレバ宜シ
イト云フ御考デアリマスガ

○堀田政府委員 是ハ原則トシテハ所有者ガ占有シ
テ居リマスカラ、多クノ場合ニ於テハ所有者ニ通知
シマセウガ、併シ例ヘバ永代借地權ヲ持ッテ居ルト
カ、地上權ヲ持ッテ居ルト云フモノニ付テハ、事實其
土地ヲ占有シテ居ル權利者ニ通知スル方ガ適切デア
ルト考ヘマス

○高柳覺太郎君 借地權ハ長イノデアリマスガ、一
時的ニ借地シテ居ル者デモ矢張占有者デアリマス
カラ、其借地人ダケニ通知シタノデハ物足ラヌヤウ
ニ思ヒマスガ、ドウデアリマスガ

○堀田政府委員 是ハ單ニ立入り若クハ材料置場ニ
一時使用スルノデアリマスカラ、其時期ニ於テ其土
地ヲ占有シテ居ル者ニ通知スレバ宜カラウト云フ考
デアリマス、實際ニ其土地ヲ借地權ヲ得テ借地シテ
居ルナラバ、其借地權者ニ通知スル方ガ適切デアラ
ウ、一時材料置場トシテ居ルニ過ギナイデアリマス
ガ、其方ガ宜カラウト思ッテ規定シタノデアリマス

○高柳覺太郎君 一時材料置場デモ、矢張二年モ三
年モ一時ノ場合ガアリマセウ、サウシマス、ドウモ
一時ノ占有者、借地人ニ通知シテ、所有者ニ通知シテ
居ラヌト云フ事ハ穩カナラヌト思ヒマスノハ、損害
ヲ拂フト云フ事ガアリマスガ、其損害ハ所有者ニ拂
フノデアリマスガ、占有者ニ拂フノデアリマスガ、所
有者ト占有者ト色々ノ關係ガアリマス、後ノ十五條
デ伺ヒマスガ「之ヲ補償スヘシ」トアル、是ハ何人ニ
補償スルカト云フコトヲ伺ヒタイ、或ハ所有者ニ補
償スル場合モ占有者ニ補償スル場合モアルカモ知
レマセヌ、サウ云フ所有者ニ補償シナケレバナラヌ

場合アルニ拘ラス、唯占有者ニ補償スルノハ穩當デ
ナイヤウニ思ヒマス

○堀田政府委員 今モ申上ゲマシタ通り、材料置場
ニ一時使フト云フノデアリマスカラ、其爲メニ損害
ヲ受ケル者ハ現實ニ其土地ヲ使用シ占有シテ居ル者
デアリマシテ、土地ノ所有者ハ何等損害ヲ受ケナイ、
土地ニ變更ヲ加ヘルトカ、樹木ヲ伐採スルトカ云フ
コトデナイノデアリマスカラ、現實ニ損害ヲ受ケル
者ニ補償ヲシヤウ、ソレガ假ニ一年ナラバ一年ノ期
限ガ來テ、所有者ガ其土地ヲ占有スルコトニナリ
マスレバ、無論其損害ハ所有者ニ補償シ、又所有者
者ガ補償ヲ受ケルコトニナリマス、承諾スルコトヲ
必要トセズニ、協定シテ地方長官ノ許可ニ依ッテサウ
云フコトヲサセ得ルコトニスルノデアリマスカラ、
單ニ現實ニ損害ヲ受ケル者ニ通知スレバ宜シイ考デ
ヤリマシタ

○高柳覺太郎君 左様ニ伺ッテ置キマス、尙ホ序ニ此
十八條デアリマス「埋立ヲ爲ス會社ノ發起人が會社
成立ノ後ニ於テ會社ノ爲ス埋立ニ付免許ヲ受ケタル
場合ニ於テ」云々トアリマス會社ノ發起人がサウ云
フ埋立ヲ爲スト云フコトノ場合ガアリマスガ、發起
人ハ會社ノ創立ニ關スル事務ダケデアツテ、埋立ヲ爲
スコトハ個人デアリマスケレドモ、會社ノ發起人デ
埋立ヲ爲ス場合ガアリマスガ

○堀田政府委員 是ハ法律學者ノ間ニ議論ノアル點
デアリマス、會社發起人が發起人トシテ許可ヲ受ケ
タ、其ノ權利ハ當然會社ガ成立シタトキニハ、會社ニ
委スベキモノデアリマスカラ、何等スル規定ヲ必要
トシナイト云フ學說ガアリマス、併ナガラ我が商法
ニハ斯カル場合ニ於ケル明瞭ナル規定ガアリマセヌ
カラ、色々議論ガ起ル、例ヘバ發起人トシテ得タ權
利モ、場合ニ依ッテハ會社ニ多少ノ費用ヲ出資トシテ
賣拂フト云フ實例モ往々ニシテ見ルモノデアリマ
スカラ、イッソサウ云フ場合ハ明ニ斯ウ云フ規定ヲ置
イテ、當然其場合ハ會社ガ之ヲ承繼スルコトニシタ
方ガ適當デアラウト云フノデ、此規定ヲ置イタノデ
アリマス

○高柳覺太郎君 然ラバソレハ左様ニ承知シテ置キ
マス、尙ホ二十三條ニ就テ伺ヒマス、二十三條ノ工作
物ヲ設置セントスルトキハ命令ヲ以テ指定スルト云
フ、此ノ命令ハ勅令省令ヲ云フノデスカ

○堀田政府委員 是ハ大體省令デ規定シヤウト云フ
考ヲ持ッテ居リマス

○高柳覺太郎君 其省令ノ草案ガアリマスガ

○堀田政府委員 省令ノ草案ハ出來テ居リマセヌ
○淺野順平君 先刻御尋シタ十四條ノコトデスガ、
之ニ就テハ色々議論モアツタガ、一個人ノ利益ニ關ス
ル事ダカラ、土地收用マデ用ユル事ハシナカッタト云
フコトデアリマスガ、此埋立ヲスルニ付テハ、ドウシ
テモ「レール」ヲ敷カナケレバ工事ハ出來ナイノデ、
若シ「レール」ヲ敷クトスルト結局土地收用マデ行カ
ナケレバ其工事ハ出來ヌコトニナルト思ヒマスガ、
ソレデモ政府ノ方ハ此通りデ宜シイカ、若シ「レール」
ヲ敷クニ付テハ政府ハ同意下サイマスガ、ドウデア
リマスガ

○小橋政府委員 埋立ノ方カラバカリ見レバ公益ノ
ヤウニ見エマスガ、サウバカリモ參リマセヌ、勿論先
刻申ス通り埋立モ必要ノ仕事デアリマスカラ、圓滿
ニ遂引スルコトヲ希望致シマス、併シ只今ノ所公益
的埋立ニシテモ、土地收用ノ途ハ無イノデアリマシ
テ、單ニ一方經濟上ノ利益ヲ得ルト云フ埋立ニ付テ、
他人ノ土地ヲ其所マデ制限ヲ加ヘルト云フコトハ考
慮シナケレバナラヌ、即チ強制的ノ途ヲ開クト云フ
コトハ餘程考ヘナケレバナラヌノデ、先ヅ此規定位
ノ便宜ヲ與ヘテ置ケバ宜カラウト云フ趣意デアリマ
ス、ソレデ其邊ノ事ハ御意見ノ相違ノヤウニ思ハレ
マスガ、ソレマデ保護シナケレバナラヌト云フコト
ハ、大ニ考慮シナケレバナラヌト思ヒマス

○堀田政府委員 尙ホ私カラ補足シテ置キマス、今
ノヤウナ場合ニ、ドシ「承諾」シニ地方長官ノ許
可位デヤルコトハドウデアアルカ、例ヘバ大地主ガ自
分ノ土地ノ地上ヲスルノニ、人ノ土地ヲ通ルトキニ
モ之レヲ應用シナケレバナラヌト云フコトニナルノ
デ、是ハ程度問題デアリマスガ、當局ハ先ヅ此位ノ程
度デ宜カラウト考ヘテヤッタノデアリマス

○淺野順平君 政府委員ノ御説明ハ分リマシタガ、

併シ鑛山ナドデモ國益ト見レバ——國益デアリ個人ノ利益ト見レバ——個人ノ利益デアルガ、必ズ是等ノ事ハ「レール」ヲ敷カナケレバヤレナイ、十ノモノハ八九マデ悉ク「レール」ヲ敷クノデアリマス、サウスルト此埋立ニ付テモ他人ノ地面ノ山ナリ田ナリ畑ナリヲ通ツテ、數町若クハ數十町「レール」ヲ敷イテ土ヲ運バナクテハ埋立ガ出來ヌ、其時ニ協定ガ出來ヌトスルト、何カ強制ノ途方無イトスルト、ドウシテモ埋立ハ出來ヌコトニナル、ソナ差支ガアツテモ此法案デ宜イト云フノデアリマスカ

○小橋政府委員 鑛山ニハドウ云フ規定ガアルカ存ジマセヌガ、個人ノ私有地ニ向ツテ職權ヲ以テ強制シテマデ「レール」ヲ敷イテ埋立ラスルト云フコトハ如何デアリマスカ、是ハ思想上カラ考ヘテモ、ドウカト考ヘマス、ソレデ當局ハ此規定位デ宜カラウト思ヒマスノデ、是以上ハ御意見ノ相違ニナルト思ヒマス
○淺野順平君 ソレハ或ハ意見ノ相違ト云フコトニナリマセウガ、先刻モ申ス通り埋立ラスルニハ、ドウシテモ「レール」ヲ敷設シナケレバ出來ナイ、其時他人ノ土地ヲ通ルコトニ付テ故障ガアレバ、其埋立ハドウシテモ出來ヌト云フ是等ノ點ニ付テ、何等カノ方法ヲ設ケヌト、其目的ハ宜イガ、ソレ等ノ爲メニ妨ダラレテ出來ヌト云フコトガアルノデ、ドウゾ是ハ一ツ明日マデ御考ヲ願ヒタイト思ヒマス

○堀田政府委員 マア研究シテ見マス

○松山常次郎君 干拓ヲ耕地ニシタ場合、ソレガ出來上ツタ後ノ鐵下年期ト云フモノガ、縣ニ依ツテ在來ノ慣例上違フト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、此埋立法案ハサウ云フコトニ少シモ觸レテ居ラヌヤウデスガ、矢張地方々々ノ從來ノ慣例ニ依ルコトニナリマスカ

○堀田政府委員 只今ノ御尋ノ點ノ如キハ、地租條例等デ決マルモノデ、是デ決マルベキモノデナイト考ヘマス

○委員長(小山田信藏君) 本日ハ是デ散會致シマス、明日午前十時ヨリ引續キ會議ヲ開キマス

午後三時四十一分散會

大正十年三月十一日印刷

大正十年三月十二日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局